

令和 7 年度版

戸田市立市民医療センター 年報

第 51 号

令和 8 年 8 月 作成

まえがき

令和7年度の実績に基づく戸田市立市民医療センター年報(第51号)を刊行いたします。

令和8年4月1日より市民医療センターの所長を拝命いたしました武田純一と申します。

小職は平成27年より当センターに内科医長として着任し、センター室長を経て、11年目の令和8年から第5代所長となりました。

市民医療センターは、昭和20年開設の美笹診療所に始まり、昭和46年に健康管理センターを開設しました。平成26年には老朽化した施設の建て替えを行い、現在の市民医療センターとなって12年が経過し、開設から数えると80年を超えてきました。

令和7年度はまだセンター室長として、運營業務に比べ診療業務の比重が大きい状態で、常勤医師も当時の所長を含め、内科医3名(育児時短勤務1名含む)、小児科医2名の体制でした。しかし、当センターの位置する戸田市西部は医療機関が少なく、地域のかかりつけ医療機関としての役割を担ってきました。

日本全国で少子化が進行し、人口が減少しています。戸田市は人口流入も多く人口増加を続けていましたが、令和7年はわずかに人口減少となりました。これは実に40年ぶりの人口減少でした。

戸田市も今後は高齢化社会を迎えると予測され、認知症患者の増加も見込まれます。当センターは戸田市の「認知症初期集中支援チーム」(認知症の早期発見と早期対応を目指して活動する認知症の専門チーム)として美笹地区で活動をしてきましたが、令和7年度からは戸田市全体へ活動範囲を広げ、医療機関につながっていない認知症患者の臨時往診や、レスパイト目的での社会的入院の受け入れなどを行ってまいりました。また、小児科のある医療機関が近くにない地域では安心して子どもを育てにくいと考え、当センターは若い子育て世代の人口流出を防ぐ、防波堤としての役割もあると考えています。

病棟は内科のみですが、令和4年4月から令和5年11月までは内科常勤医師が2名にまで減少したため、病棟を閉鎖していた時期もありました。現在は15床での病棟運用ですが、令和8年4月には新たに内科常勤医師が1名増え計4名となったため、今後はフル病床(19床)での運用を予定している状況です。

当年報は、当センターの各種業務の活動内容とその成果をまとめたものです。この年報を通して当センターへの理解と情報共有が進むことを願っております。今後とも皆様の一層のご指導・ご鞭撻、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和8年6月

戸田市立市民医療センター
所長 武田 純一

目 次

I	施設の概要	
	◎ 戸田市立市民医療センター	1
II	事業概要	
	1 地域医療体制推進事業	3
	2 診療事業	
	（1）診療事業の体系	5
	（2）医事業務	6
	（3）診療業務	6
	（4）看護業務	7
	（5）薬剤業務	7
	（6）臨床検査業務	8
	（7）X線検査業務	9
	（8）訪問看護ステーション	10
	（9）地域包括支援センター	10
III	統計資料	
	1 地域医療体制推進事業	
	（1）救急医療の利用状況	11
	2 診療事業	
	（1）診療施設利用状況	12
	（2）X線検査実施状況	13
	（3）臨床検査実施状況	14
	（4）薬局業務実施状況	15
	（5）上部消化管内視鏡検査実施状況	16
	（6）栄養指導件数	16
	（7）リハビリテーション実施状況	17
	（8）入院施設(19床)利用状況	19
	（9）地域連携窓口相談件数	21
	（10）救急搬送受入状況	22
	（11）新型コロナウイルスに関する取り組み	23
	（12）オンライン診療	23
	（13）評価指標	24
	3 訪問看護ステーション事業	25
	4 地域包括支援センター事業	29
IV	研究	
	1 グリーン健診の実施について	31
	2 令和6年度外来利用者アンケート集計結果について	33
	3 外来利用者満足度調査	41
	4 令和6年度訪問看護ステーション利用者アンケート集計結果について	43
付録	戸田市介護老人保健施設	55

I 施設の概要

I 施設の概要

◎戸田市立市民医療センター

1 役割

市内唯一の公的医療機関として、地域住民のニーズの高い医療を提供し、市民の健康を守る役割を担っている。

2 機能

診療・入院機能及び機能回復訓練室を合わせ持った総合医療施設である。

3 施設の沿革

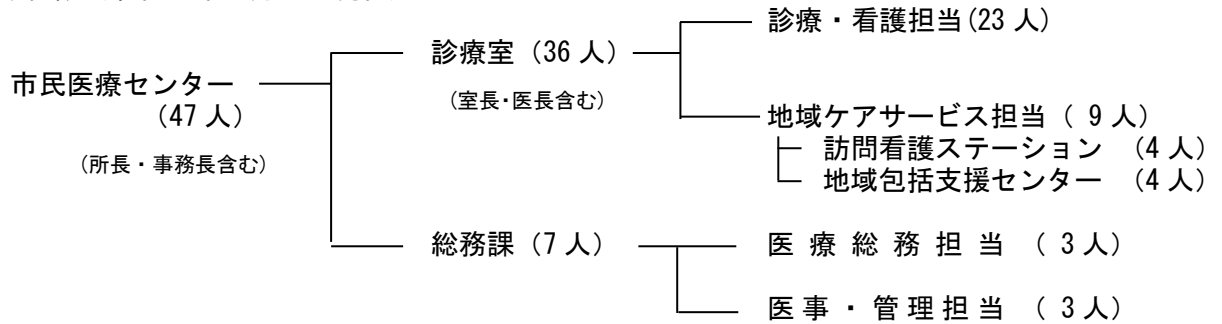
昭和 20. 10. 1	美笹診療所の開設
昭和 32. 7. 20	戸田町と美笹村合併、戸田町となる
昭和 34. 8. 1	戸田町母子健康センターの開設（助産施設含む）
昭和 41. 10. 1	市制施行
昭和 46. 10. 1	戸田市立健康管理センター設立（有床診療所として） （母子健康センター・診療所の統合、保健指導部門の新設）
昭和 53. 3. 20	戸田市立健康管理センターの増設
昭和 60. 3. 31	助産部門の廃止
昭和 60. 12. 19	助産施設を機能回復訓練室に改造
昭和 61. 7. 1	戸田市立心身障害者福祉センター内に機能回復訓練室開設
平成 5. 5. 1	訪問看護ステーション設置
平成 7. 5. 1	有床診療所9床から19床へ増設（老人保健施設内に設置）
平成 9. 5. 6	19床入院患者受け入れ開始
平成 10. 3. 31	戸田市立心身障害者福祉センター内の機能回復訓練室閉鎖
平成 11. 4. 1	土曜午前の診療開始及び診療科目の増設（循環器科・神経内科） 戸田市立健康管理センター機構改革実施
平成 12. 4. 1	毎週土曜日の診療実施・整形外科開設（金）・小児科午後の診療日の増加
平成 13. 4. 1	名称変更により戸田市立医療保健センターとなる。行政組織改正実施
平成 17. 4. 1	土曜全日の診療開始
平成 18. 4. 1	早朝急患診療の開始
平成 23. 4. 1	健康推進室の福祉部移管及び移転により、戸田市立市民医療センターに名称変更 早朝急患診療の終了及び午後の診療時間の延長開始。予防接種実施日の拡大
平成 24. 4. 1	禁煙外来の開始 救急診療所指定
平成 24. 10. 10	新診療棟着工
平成 26. 1. 17	新診療棟竣工
平成 26. 4. 1	新診療棟での診療開始
平成 26. 6. 9	耳鼻咽喉科開設
平成 30. 4. 1	認知症初期集中支援推進事業開始 介護老人保健施設指定管理制度導入
令和 2. 4	新型コロナウイルス感染症対策開始 発熱外来等
令和 4. 3	コロナアフターケア外来・起立性調節障害・小児頭痛外来 開設

4 建物の規模

構 造	鉄筋コンクリート造3階建
建築面積	1,221.39㎡
建築延面積	2,319.65㎡
敷地面積	3,326.36㎡

5 組織及び職員の体制

(1) 組織（令和8年6月1日現在）



(2) 職種及び職員数（令和8年6月1日現在）

職 名	職 員 数	職 名	職 員 数
医 師	6	理 学 療 法 士	2
薬 剤 師	3	作 業 療 法 士	1
臨 床 検 査 技 師	1	保 健 師	1
放 射 線 技 師	2	事 務 職 員	11
看 (准) 護 師	20		
		合 計	47

Ⅱ 事業概要

Ⅱ 事業概要

1. 地域医療体制推進事業

医療機関が実施している第一次及び第二次救急医療事業にかかる費用を補助すること、外国人の未払い医療費（救急医療）を補助することで、市民が救急医療を適切に受けることができるよう、救急医療体制を推進する。

ア 第一次（初期）救急医療体制整備事業

- ・休日・平日夜間急患診療所が、休日及び平日夜間に外来診療を実施することにかかる費用の一部、及び蕨・戸田市内の産婦人科医療機関が、休日に外来診療を実施することにかかる費用の一部を、蕨市と1／2ずつ補助する。
- ・小児の一次救急医療充実のため、夜間における小児の第一次救急医療を実施する医療機関に、その運営費用の一部を補助する。

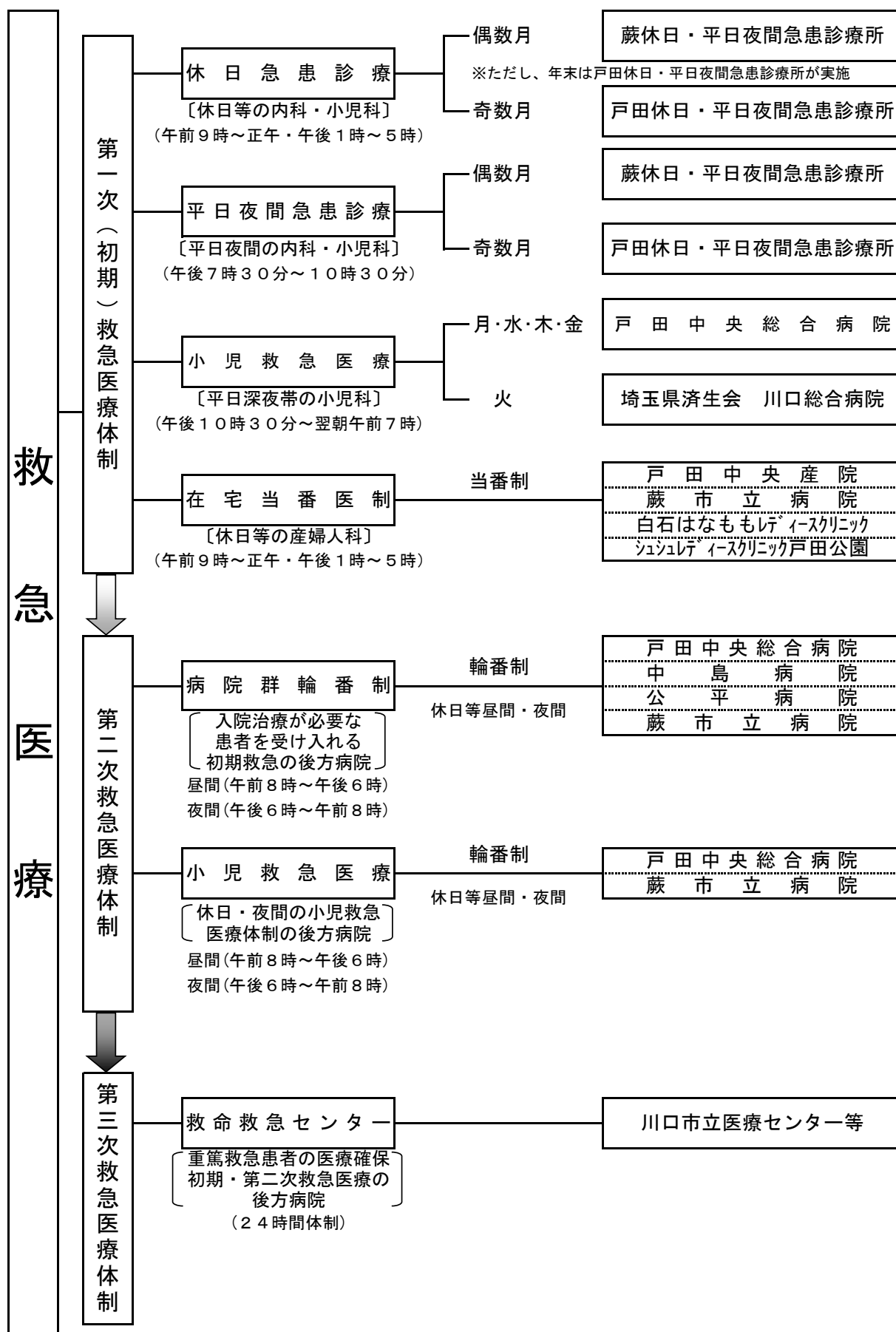
イ 第二次救急医療体制整備事業

- ・休日及び夜間に病院が輪番で、入院治療を必要とする重症救急患者に対応することにかかる費用の一部を蕨市と1／2ずつ補助する。

ウ 外国人未払医療費対策事業

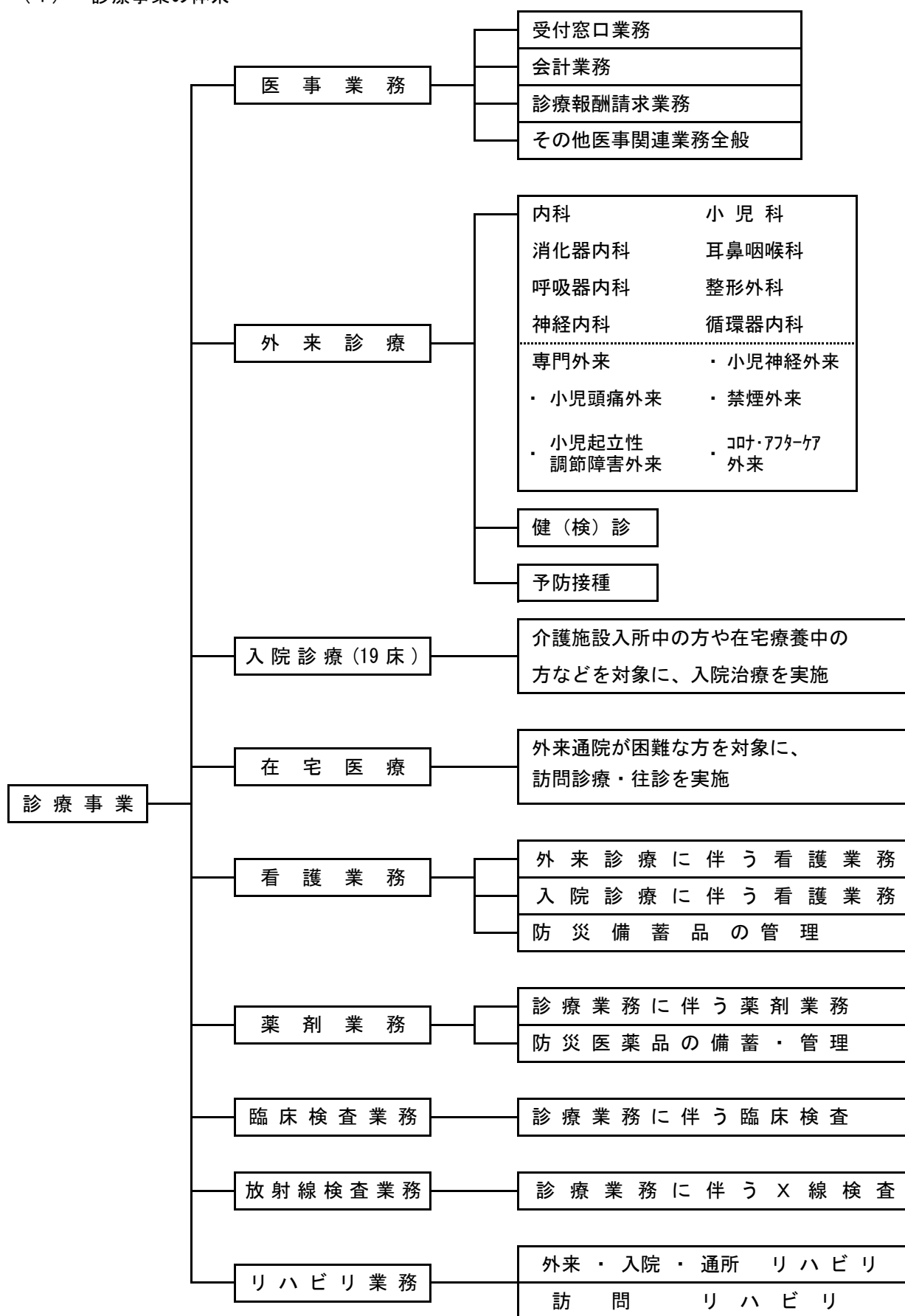
- ・外国人が救急医療を利用し、医療機関に医療費が未払いとなった場合に、未払いの医療費の一部を、埼玉県と1／2ずつ負担する。

(救急医療事業体系)



2. 診療事業

(1) 診療事業の体系



（注）令和7年度の事業体系

(2) 医事業務

一般外来診療、入院診療、各種健康診断、予防接種等の受付及び一部負担金の徴収並びに診療報酬の請求業務

(3) 診療業務

当センターの診療業務は一般外来診療、入院診療、各種健康診断、予防接種、往診、リハビリテーション等を実施している。

① 一般外来診療

内科、小児科、消化器内科、呼吸器内科、神経内科、整形外科、耳鼻咽喉科、循環器内科の合計8科で外来診療をおこなっている。

② 入院診療（19床）

介護老人保健施設、介護老人福祉施設等の入所者、また在宅療養中の方々が、病状悪化のために入院治療が必要なときに収容し、その病状の改善を図る。

③ 各種健康診断

- ・ 戸田市国保人間ドック（休止中）
- ・ 30歳代等健診
- ・ 特定健診
- ・ 結核、肺がん検診
- ・ 胃がん検診
- ・ 大腸がん検診
- ・ 事業所委託定期健診
- ・ 個人健診（入園、入学、就職等）
- ・ 外来乳児健診（定期健診以外のもの）

④ 予防接種

予防接種法に基づく予防接種、その他の予防接種を実施している。

⑤ 在宅医療

寝たきり等で外来受診できない高齢者の方を対象に往診を実施している。

⑥ リハビリテーション

外来患者や入院患者を対象に月曜日～金曜日の午前に医師の指示にもとづいて、理学療法・作業療法、必要に応じて言語療法を実施している。また、介護保険の通所リハビリテーションを実施している。

(4) 看護業務

- ① 外来及び訪問診療の診療介助・処置
- ② 各種健（検）診の計測、視力検査、聴力検査、採血及び結果票等の文書処理
- ③ 予防接種、内視鏡検査、その他検査等の介助
- ④ 病棟看護業務
- ⑤ 地域医療連携業務

(5) 薬剤業務

当センターの薬剤業務は診療事業（外来、入院）の薬剤業務全般、防災用医薬品の備蓄及び管理などを実施している。

① 診療事業に関する業務

外来・入院等の処方箋調剤、医薬品情報の提供と管理、服薬指導、使用医薬品の在庫管理及び購入などの出納事務、注射薬の払い出し、処方箋の保存と管理、ワクチンの管理と払い出し、薬事委員会における新規採用および使用中止医薬品等の検討

② 防災に関する業務

災害発生に備えて防災用医薬品の備蓄及び循環運用等の在庫管理

[最近5年間の処方箋数の推移]

(枚)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市民医療センター	内 科	8,815	8,333	9,821	10,941	10,482
	小 児 科	4,670	6,479	8,857	8,692	7,254
	整形外科	339	342	346	393	426
	耳鼻咽喉科	145	167	248	271	256
	入 院	776	1	261	1,017	1,038
合 計		14,745	15,322	19,533	21,314	19,456

[最近5年間の旧指標ジェネリック医薬品使用割合の推移]

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
先発医薬品数量	715,440	640,953	653,478	896,090	902,772
ジェネリック医薬品数量	1,520,460	1,460,178	1,577,856	1,746,454	1,665,209
総医薬品数量	2,235,900	2,101,131	2,231,334	2,642,544	2,567,981
ジェネリック医薬品使用割合(%)	68.0%	69.5%	70.7%	66.1%	64.8%

医薬品数量は規格単位数量で算出

旧指標ジェネリック医薬品使用割合＝ジェネリック医薬品数量／総医薬品数量

[最近5年間の新指標ジェネリック医薬品使用割合の推移]

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ジェネリック医薬品数量	1,520,460	1,460,178	1,577,857	1,746,454	1,665,209
先発医薬品(ジェネリックあり)	351,416	339,526	307,639	291,423	290,835
先発医薬品(ジェネリックなし)	364,030	301,478	345,893	604,669	611,879
新指標ジェネリック医薬品使用割合(%)	81.2%	81.1%	83.7%	85.7%	85.1%

新指標ジェネリック医薬品使用割合=【ジェネリック数量】/【ジェネリック数量+先発医薬品数量(ジェネリックあり)】

(6) 臨床検査業務

当センターの診療事業の各種臨床検査を実施している。

令和7年度の診療事業臨床検査件数は、75,463件(令和6年度78,407件)で、前年度と比べ2,944件の減であった。

【診療事業】

内科、小児科、消化器内科、入院等の診療業務及び各種健康診断に伴う臨床検査を実施している。

[検査内容]

検体検査・・・尿、便、血液、生化学、免疫、細菌、病理、細胞診検査等

生理学的検査・・・心電図、脳波、超音波、肺機能、眼底検査等

[検査設備]

多項目自動血球計数装置、生化学自動分析装置(ドライケム)

心電計、脳波計、超音波診断装置、自動呼吸機能測定器、眼底カメラ等

[最近5年間の臨床検査件数の推移]

(件)

	区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
診療事業	内 科	56,593	56,118	57,622	61,576	60,536
	小 児 科	5,185	8,872	13,144	12,093	10,610
	消 化 器 科	29	23	16	14	21
	入 院	5,666	0	1,174	4,724	4,296
合 計		67,473	65,013	71,956	78,407	75,463

消化器科は病理検査件数のみ。

令和4年4月中旬より入院一時停止。令和5年11月より入院再開。

(7) X線検査業務

当センターのX線検査業務は、診療事業（委託業務を含む）および健診（検診）にともなう各種X線検査を診療放射線技師2名で実施している。

令和7年度のX線総検査数は、3,823件（令和6年度は4,304件）で、前年度と比べ481件の減であった。

① 一般外来

内科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科等の診療業務にともなうX線検査を実施している。

[検査内容]

一般撮影 CT撮影

② 健診（検診）事業

健診・検診事業のX線検査を実施している。

[検査内容]

結核・肺がん検診・・・胸部直接撮影

胃がん検診・・・上部消化管バリウム検査

健康診断・・・胸部直接撮影

③ 検査設備

CT装置、X線TV装置、一般撮影装置、FPD装置、CR装置

PACS、骨塩定量測定機器

[最近4年間の装置別検査件数]

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般撮影	2,084	2,358	3,188	2,810
骨塩定量	109	101	115	105
CT	734	766	843	761
X線TV	167	152	158	147
合計	3,094	3,377	4,304	3,823

[最近5年間の科別X線検査件数]

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
内 科	1,769	1,477	1,652	2,219	1,990
小 児 科	95	165	235	513	303
整 形 外 科	178	182	209	213	256
耳鼻咽喉科	6	4	8	15	7
検診(健診) 胸部	1,086	1,099	1,121	1,186	1,120
検診(健診) 胃部	117	167	152	158	147
合 計	3,251	3,094	3,377	4,304	3,823

(8) 訪問看護ステーション

訪問看護ステーションでは、病気や障害を持った人が住み慣れた地域やご家庭で、安心して療養生活を送れるよう看護師等が訪問し看護ケアを提供している。

また、生活の質が向上できるよう医療・福祉・介護関係機関と連携をとり、状況に応じてさまざまな在宅ケアサービスの相談、助言を行っている。

(9) 地域包括支援センター

地域包括支援センターは、戸田市の美女木地区・笹目地区を担当圏域とし、高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活が続けられるように、介護、福祉、保健、医療など様々な面から「高齢者総合相談窓口」として支援している。

また、基幹型地域包括支援センターとして、市内地域包括支援センターの後方支援の役割を担い、関係者間の連携を進めている。

保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員、認知症地域支援推進員等の専門職が連携して相談対応を行っている。

Ⅲ 統計資料

III 統計資料

1. 地域医療体制推進事業

(1) 救急医療の利用状況

ア. 休日・平日夜間急患診療所

(人)

	戸田診療所		蕨診療所		合 計		患者数(住所地別)				
	診療 日数	患者数	診療 日数	患者数	診療 日数	患者数	戸田市	蕨市	川口市	さいたま市	その他
休 日 急 患	41日	1,428	31日	674	72日	2,102	1,528	461	45	25	43
平日夜間急患	120日	207	123日	225	243日	432	260	118	21	19	14

イ. 小児救急医療（一次救急）運営事業利用状況

(人)

	戸田中央総合病院		済生会川口総合病院		合計
小児科外来受診者数	9,664	外来受診者に占める割合	15,856	外来受診者に占める割合	25,520
救 急	95	0.98%	241	1.52%	336
戸田市民	68	0.70%	24	0.15%	92
小児救急医療実施日数	193日		49日		242日

ウ. 在宅当番医制

(人)

診 療 日 数 合 計	患 者 数 合 計	患者数(住所地別)				
		戸田市	蕨市	川口市	さいたま市	その他
72日	272	127	56	38	31	20

エ. 病院群輪番制病院利用状況

(人)

診 療 日 数		救 急 患 者 数									患者の来院方法	
夜間	休日等	内科	小児科	外科	脳外科	整形外科	耳鼻科	眼科	産婦人科	合計		
365日	73日										救急車	その他
438日		1,287	207	352	135	225	52	1	89	2,348	1,278	1,070

オ. 病院群輪番制住所地別利用状況

(人)

患 者 数 (住 所 地 別)				
	戸田市	蕨市	その他	計
内 科	568	292	427	1,287
小 児 科	126	45	36	207
外 科	170	65	117	352
そ の 他	173	89	240	502
合 計	1,037	491	820	2,348

カ. 小児救急支援事業利用状況

(人)

診 療 日 数		輪 番 別 救 急 患 者 数						患者の来院方法	
夜間	休日等	戸田中央総合病院		蕨市立病院		合計		救急車	その他
		入院	外来	入院	外来	入院	外来		
365日	73日	10	227	1	524	11	751	139	623
438日		237		525		762		762	

2. 診療事業

(1) 診療施設利用状況

ア. 診療施設総利用状況

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利 用 状 況	2,528	2,449	2,619	3,155	2,478	2,792	3,881	3,967	2,813	2,657	2,497	2,484	34,320
うち、外来患者数	2,300	2,243	2,322	2,879	2,178	2,450	3,561	3,721	2,531	2,447	2,347	2,265	31,244

イ. 内科 (注釈) 実施していない月のある項目は「-」と記載しています。

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外 来	午 前	967	914	891	1,010	902	867	1,019	1,030	923	962	948	11,395
	午 後	266	253	260	270	223	237	260	345	284	285	300	3,249
	(小 計)	1,233	1,167	1,151	1,280	1,125	1,104	1,279	1,375	1,207	1,247	1,248	14,644
健 診 ・ 検 査	委 託	0	5	17	0	1	12	1	18	3	5	0	64
	個 人 健 診	6	11	7	4	6	1	6	4	3	5	6	70
	30歳代等健診	-	-	1	3	4	3	8	1	0	0	-	20
	国保ドック	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特定健診	-	-	9	72	41	42	84	47	25	52	-	372
	後期高齢者基本健診	-	-	16	73	28	60	95	42	16	23	-	353
	特定健診(社保)	2	3	5	8	4	5	16	8	10	3	7	74
	特定保健指導(社保)	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	5
	肝炎ウイルス検診	-	-	0	0	1	1	1	1	0	1	-	5
	がん検診	-	-	31	254	116	172	310	123	96	111	43	1,256
	風しん・肝炎検査	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	(小 計)	10	20	86	414	201	296	524	244	153	200	56	2,220
その他	訪問診療・往診	2	2	2	2	2	3	3	4	2	4	4	34
	予 防 接 種	44	38	29	40	26	22	451	965	213	42	11	1,928
	福 祉 の 杜	101	99	94	126	80	112	108	104	103	95	99	1,227
	(小 計)	147	139	125	168	108	137	562	1,073	318	141	114	3,189
入 院		228	206	297	276	300	342	320	246	282	210	219	3,076
合 計		1,618	1,532	1,659	2,138	1,734	1,879	2,685	2,938	1,960	1,798	1,582	23,129

(注釈1) 外来は、週6回診療実施

(注釈2) 国保ドックは、休止中

ウ. 小児科

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外 来	午 前	335	330	360	421	303	375	412	412	280	334	350	4,221
	午 後	339	373	365	393	266	379	455	377	377	370	411	4,477
	(小 計)	674	703	725	814	569	754	867	789	657	704	761	8,698
予 防 接 種		115	98	118	99	115	77	208	128	122	76	58	1,303
その他	外来乳児健診	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
	個 人 健 診	2	2	0	1	3	0	4	0	0	1	1	16
	委 託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	34	3	0	0	0	36	3	0	0	76
	(小 計)	2	2	34	4	3	0	5	37	3	1	1	94
合 計		791	803	877	917	687	831	1,080	954	782	781	820	10,095

(注釈1) 外来は、週6回診療実施

(注釈2) 予防接種は、毎週月曜日・水曜日・金曜日・土曜日の午後実施

エ. 整形外科

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外 来	午 後	74	62	56	68	40	51	56	49	53	49	45	656

(注釈) 水曜日午後のみ診療実施

オ. 耳鼻咽喉科

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外 来	午 後	45	52	27	32	17	31	60	26	18	29	50	440

(注釈) 木曜日午後のみ診療実施

(2) X線検査実施状況

X線検査件数

(人)

科	部 位		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 科	一 般 撮 影		104	100	124	83	98	93	100	91	99	100	78	98	1,168
	骨 塩 定 量 測 定		17	15	8	8	5	4	6	2	9	5	4	9	92
	CT		67	61	65	63	56	45	59	56	72	71	51	64	730
	(小 計)		188	176	197	154	159	142	165	149	180	176	133	171	1,990
小 児 科	一 般 撮 影		12	23	42	36	25	23	29	21	22	16	15	15	279
	CT		2	2	2	1	3	1	2	2	2	1	3	3	24
	(小 計)		14	25	44	37	28	24	31	23	24	17	18	18	303
整形外科	一 般 撮 影		25	23	28	25	15	14	17	19	17	25	16	19	243
	骨 塩 定 量 測 定		0	1	2	1	0	0	0	4	1	2	1	1	13
	CT		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小 計)		25	24	30	26	15	14	17	23	18	27	17	20	256
耳鼻咽喉科	一 般 撮 影		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	CT		0	2	1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	7
	(小 計)		0	2	1	1	0	2	1	0	0	0	0	0	7
検診（健診）	胸部	肺がん検診	0	0	21	112	58	91	173	71	43	53	15	0	637
		そ の 他	31	195	64	62	6	14	8	22	6	32	17	26	483
	胃	胃がん検診	0	0	2	30	16	15	24	17	17	14	12	0	147
	(小 計)		31	195	87	204	80	120	205	110	66	99	44	26	1,267
合 計			258	422	359	422	282	302	419	305	288	319	212	235	3,823

(3)臨床検査実施状況

ア. 診療部門 臨床検査実施状況

(人)

科	分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科 外科	尿・糞便	163	341	218	479	283	382	595	349	209	340	164	183	3,706
	血液	1,208	1,822	1,150	1,427	1,100	1,240	1,502	1,157	874	1,224	870	885	14,459
	生化学	959	4,049	2,980	4,084	2,995	3,454	4,528	3,199	2,391	3,299	2,313	2,779	37,030
	免疫	202	212	230	236	180	155	148	165	126	165	117	193	2,129
	細菌・ウイルス	170	46	79	102	108	108	196	358	207	198	262	115	1,949
	細胞診	1	0	1	8	4	3	5	1	3	2	0	1	29
	心電図	62	223	67	58	56	71	78	63	34	63	55	56	886
	ホルター心電図	0	0	1	0	0	0	0	3	1	1	0	3	9
	脳波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	超音波	20	12	13	16	13	15	17	15	11	13	19	17	181
	肺機能	5	22	7	3	9	9	9	4	9	3	14	13	107
	眼底	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	純音聴力	5	7	4	1	1	4	7	2	2	6	8	2	49
	合計	2,795	6,735	4,750	6,414	4,750	5,441	7,085	5,316	3,867	5,314	3,822	4,247	60,536
消化器 外来	病理	1	2	1	0	2	1	4	4	2	0	2	2	21
	合計	1	2	1	0	2	1	4	4	2	0	2	2	21
小児科 外来	尿・糞便	56	72	65	104	45	60	48	44	46	75	64	62	741
	血液	102	143	162	198	150	102	78	102	96	138	138	196	1,605
	生化学	133	249	326	395	192	174	126	188	113	194	240	149	2,479
	免疫	131	168	114	169	158	88	108	92	110	150	113	266	1,667
	細菌・ウイルス	57	173	273	346	266	355	529	494	336	389	572	226	4,016
	細胞診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心電図	1	2	3	2	0	0	0	0	0	4	1	0	13
	OD検査	6	6	6	9	10	9	9	4	6	7	8	8	88
	ホルター心電図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	脳波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	超音波	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	肺機能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	眼底	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	486	814	949	1,223	821	788	898	924	707	957	1,136	907	10,610
入院	尿・糞便	8	8	5	6	4	10	10	15	10	13	0	5	94
	血液	116	86	114	108	93	141	163	103	112	137	69	121	1,363
	生化学	186	163	202	182	160	245	279	174	193	284	111	247	2,426
	免疫	14	13	17	16	23	22	24	14	18	30	11	17	219
	細菌・ウイルス	4	18	10	10	27	30	16	19	13	8	0	3	158
	病理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	細胞診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心電図	2	0	1	0	2	3	1	4	3	0	0	0	16
	ホルター心電図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	脳波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	超音波	9	2	3	0	0	0	0	2	0	3	0	1	20
	肺機能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	眼底	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	339	290	352	322	309	451	493	331	349	475	191	394	4,296
総合計		3,621	7,841	6,052	7,959	5,882	6,681	8,480	6,575	4,925	6,746	5,151	5,550	75,463

(4) 薬局業務実施状況

ア.処方箋枚数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
a. 外来処方 (院内)	1,550	1,473	1,439	1,627	1,294	1,426	1,711	1,772	1,466	1,541	1,642	1,477	18,418
b. 外来処方 (院外)	261	251	236	281	234	243	243	231	251	230	230	270	2,961
院外の割合 = $b/(a+b)$	14.4%	14.6%	14.1%	14.7%	15.3%	14.6%	12.4%	11.5%	14.6%	13.0%	12.3%	15.5%	13.9%
c. 入院処方	81	86	106	77	100	95	75	78	113	80	53	94	1,038
合計 = $a+b+c$	1,892	1,810	1,781	1,985	1,628	1,764	2,029	2,081	1,830	1,851	1,925	1,841	22,417

イ.ジェネリック医薬品(後発品)の使用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
a. 後発品	142,166	128,642	121,902	137,976	121,937	128,713	141,535	148,058	143,301	151,324	137,550	162,105	1,665,209
b. 先発品 (後発品あり)	27,733	24,998	24,304	30,353	22,702	25,891	28,820	22,010	21,496	23,086	17,160	22,282	290,835
c. 先発品 (後発品なし)	47,398	57,970	46,081	47,000	38,532	40,606	61,363	48,529	76,604	59,829	39,961	48,006	611,879
後発品割合 = $a/(a+b)$	83.68%	83.73%	83.38%	81.97%	84.30%	83.25%	83.08%	87.06%	86.96%	86.76%	88.91%	87.92%	85.13%

(注釈) 規格単位数量で算出した医薬品数量をもとに計算

(注釈) ジェネリック医薬品使用割合 = (ジェネリック医薬品数量) / (ジェネリック医薬品数量 + 先発医薬品(後発医薬品あり))

(5) 上部消化管内視鏡検査実施状況

年齢(才)	実 施 数		胃 が ん		食 道 が ん	
	男	女	男	女	男	女
～19	0	0	0	0	0	0
20～24	0	0	0	0	0	0
25～29	0	0	0	0	0	0
30～34	0	0	0	0	0	0
35～39	1	0	0	0	0	0
40～44	3	1	0	0	0	0
45～49	3	1	0	0	0	0
50～54	4	5	0	0	0	0
55～59	4	5	0	0	0	0
60～64	4	4	0	0	0	0
65～69	8	5	0	0	0	0
70～	52	43	2	0	0	0
(小計)	79	64	2	0	0	0
合 計	143		2		0	

(6) 栄養指導件数(延べ人数)

分 類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
内 科	2	1	2	3	0	3	0	2	2	2	4	2	23
小 児 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2	1	2	3	0	3	0	2	2	2	4	2	23

(7) リハビリテーション実施状況

ア.利用者総数(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	130	104	124	109	148	154	182	94	153	109	67	117	1,491
単位数	213	176	201	157	183	237	258	142	210	158	123	193	2,251
外来	74	72	81	89	68	77	89	75	82	73	79	86	945
単位数	128	117	129	140	99	111	126	112	124	113	116	127	1,442
合計	204	176	205	198	216	231	271	169	235	182	146	203	2,436
単位数	341	293	330	297	282	348	384	254	334	271	239	320	3,693

イ.脳血管疾患等リハビリテーション(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	25	4	0	0	0	0	0	2	20	32	21	14	118
単位数	51	4	0	0	0	0	0	3	36	58	38	20	210
外来	20	20	15	18	0	6	9	9	9	7	6	7	126
単位数	40	39	30	36	0	12	18	18	18	14	12	14	251
合計	45	24	15	18	0	6	9	11	29	39	27	21	244
単位数	91	43	30	36	0	12	18	21	54	72	50	34	461

ウ.運動器リハビリテーション(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	13	9	3	19	0	8	32	35	5	0	0	15	139
単位数	26	18	6	37	0	14	51	59	11	0	0	28	250
外来	54	52	58	61	60	71	80	66	73	66	73	75	789
単位数	88	78	83	88	87	99	108	94	106	99	104	109	1,143
合計	67	61	61	80	60	79	112	101	78	66	73	90	928
単位数	114	96	89	125	87	113	159	153	117	99	104	137	1,393

エ.廃用症候群リハビリテーション(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	92	91	121	90	148	146	150	57	128	77	39	85	1,224
単位数	136	154	195	120	183	223	207	80	163	100	71	139	1,771
外来	0	0	8	6	4	0	0	0	0	0	0	0	18
単位数	0	0	16	12	8	0	0	0	0	0	0	0	36
合計	92	91	129	96	152	146	150	57	128	77	39	85	1,242
単位数	136	154	211	132	191	223	207	80	163	100	71	139	1,807

オ.呼吸器リハビリテーション(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	3	10
単位数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	6	20
外来	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	4	12
単位数	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	4	12
合計	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	7	7	22
単位数	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	14	10	32

カ. その他の外来リハビリテーション（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

キ. 通所リハビリテーション（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	106	114	110	115	104	98	116	100	108	98	94	114	1,277

（注釈）要支援と要介護を含む

ク. 訪問リハビリテーション（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	150	146	138	141	136	146	141	119	128	126	120	144	1,635

（注釈）介護保険と医療保険を含む

ケ. 小児構音訓練（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	3	7	5	8	7	11	13	11	11	14	15	10	115

コ. 小児運動機能訓練（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	0	1	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	5

（注釈）実人数2人（1年あたり）

(8) 入院施設(19床)利用状況

ア.月別新規入院数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
男	1	2	3	0	6	3	0	3	2	1	4	3	28
女	5	3	4	3	4	5	4	4	4	6	0	5	47
計	6	5	7	3	10	8	4	7	6	7	4	8	75
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
延 べ	229	206	297	276	301	342	320	246	280	210	150	219	3,076

イ.月別退院数

(注釈)カッコ内は、死亡退院数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
男	2 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (0)	3 (1)	3 (1)	2 (0)	2 (0)	6 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	25 (4)
女	4 (1)	4 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (0)	8 (3)	5 (1)	1 (1)	7 (2)	4 (0)	4 (2)	2 (1)	46 (11)
合 計	6 (1)	5 (0)	3 (0)	5 (0)	6 (1)	11 (4)	7 (1)	3 (1)	13 (4)	4 (0)	4 (2)	4 (1)	71 (15)

ウ.入院期間

(注釈)カッコ内は、死亡退院数

	7日以内	30日以内	60日以内	90日以内	150日以内	150日超	合 計
男	1 (1)	11 (4)	8 (1)	4 (2)	1 (2)	0 (0)	25 (10)
女	3 (0)	15 (1)	17 (2)	7 (1)	3 (0)	1 (1)	46 (5)
合 計	4 (1)	26 (5)	25 (3)	11 (3)	4 (2)	1 (1)	71 (15)

エ.入院時の性別・年齢別内訳

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100歳以上	合 計
男	2	2	4	5	5	3	5	2	0	28
女	0	0	2	2	8	9	15	9	2	47
合 計	2	2	6	7	13	12	20	11	2	75

オ.入院前所在別表・退院先別表

	入 院 前					
	老人保健施設	特 養	自 宅	他医療機関	有料老人	その他
男	3	6	9	10	0	0
女	5	12	16	12	1	1
合 計	8	18	25	22	1	1

	退 院 先						
	老人保健施設	特 養	自 宅	他医療機関	有料老人	その他	死亡退院
男	7	2	5	2	3	1	5
女	8	10	13	2	2	1	10
合 計	15	12	18	4	5	2	15

カ.レスパイト及び社会的入院の受け入れ件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
レスパイト入院	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
社会的入院	0	0	0	0	0	1	1	1	4	0	0	1	8
合計	1	0	0	0	0	1	1	1	4	0	0	2	10

キ.緩和ケア受け入れ件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ク.夜間受け入れ件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ケ.入院連携窓口相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	入院
戸田中央病院	2	2	1	0	0	1	1	2	0	0	1	3	13	8
戸田中央リハビリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中島病院	1	1	2	0	0	1	0	1	1	0	2	4	13	4
LeMonみんなの病院	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3	2
さいたま医療センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
梅田クリニック	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
福田内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ほほえみの郷	3	1	3	0	3	3	1	4	0	1	0	0	19	17
優和の杜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
戸田市立地域包括 支援センター	1	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	6	2
戸田市立訪問看護 ステーション	1	0	3	1	2	0	1	1	3	0	2	0	14	7
ろうけん戸田	0	0	0	0	1	1	0	2	1	2	0	3	10	6
家族	0	1	1	0	2	2	0	0	0	1	0	0	7	7
その他	4	0	1	4	3	1	1	2	4	5	3	3	31	20
合計	13	8	12	5	12	10	4	14	9	10	8	13	118	73

(9) 地域連携窓口相談件数

月 相談経路	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家族と患者	1	4	1	5	3	2	1	1	2	13	6	2	41
地域包括	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	4
訪問看護・リハビリ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
病院・地域連携	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	5
ケアマネジャー (障害の相談員含む)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
老健・介護施設	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	4
市役所福祉部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉保健センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
合計	2	6	2	6	8	2	3	1	3	18	6	3	60

(10) 救急搬送受入状況

ア.救急受入要請状況

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
電話連絡	3	4	0	5	2	0	1	1	0	3	0	0	19
受 入	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
外 来	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	5
受 入 不 可	0	3	0	3	2	0	0	1	0	2	0	0	11

イ.受入患者の内訳

(a)性別

男	女
2	6

(b)年齢(才)

0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～	100～
0	0	0	0	0	1	1	1	2	3	0

(c)受入時間

外来受付時間内	外来受付時間外
8	0

(d)受入時の状況

・発熱	・頭痛
・体動困難	・呼吸不全
・嘔吐	・脳梗塞疑い

ウ.受入不可患者の内訳

(a)性別

男	女	不明
5	5	1

(b)年齢(才)

0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～	100～	不明
0	2	0	0	0	1	1	0	3	3	0	1

(c)時間

外来受付時間内	外来受付時間外
9	2

(d)受け入れ不可の理由

対応困難	6
医師不在	0
専門外	4
満床・病室なし	0
他病院で受入	1

(11) 新型コロナウイルスに関する取り組み

ア. 新型コロナウイルス検査件数(PCR検査・抗原検査)

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
74	58	66	136	140	156	258	327	190	219	296	122	2,042

イ. 新型コロナワクチン接種者数 (人)

10月	11月	12月	1月	合計
38	29	20	3	90

ウ. コロナアフターケア外来受診者数(延べ人数)

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	1	0	1	0	2	0	2	0	1	1	0	1	9
女	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	3	1	2	0	2	0	2	0	1	1	0	1	13

(12) オンライン診療

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	0	0	0	0	1	0	5	0	0	1	0	1	8
小児科	6	8	9	11	4	6	12	9	7	12	4	15	103
合計	6	8	9	11	5	6	17	9	7	13	4	16	111

薬剤配達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(13) 認知症初期集中支援事業(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対象者(人)	3	2	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	13
訪問(件)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
会議(件)	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	6
診察(件)	3	1	0	1	1	0	1	0	0	1	1	2	11

(14) グリーン健診 (人)

町会名	受診者数
戸田団地	3
氷川町会	1
南町町会	1
美女木1丁目町会	0
合計	5

(13) 評価指標

ア.病床利用率(当院に設置されている病床がどの程度利用されているかを示す割合)

[計算式]

延入院患者数 ÷ 年間日数 ÷ 病床数		
---------------------	--	--

令和7年度	令和6年度
a	b
58.9%	76.9%

イ.平均在院日数

(入院治療機能をみるための一つの指標で、入院してから退院するまでの期間の平均を見る値)

[計算式]

延入院患者数 ÷ {(年間入院者数+年間退院者数)÷2}		
------------------------------	--	--

令和7年度	令和6年度	比較
a	b	a-b
42.1日	40.6日	1.5日

ウ.入院患者のリハビリテーション実施率

[計算式]

リハビリテーションを実施した入院患者数 ÷ 入院患者数		
-----------------------------	--	--

令和7年度	令和6年度
a	a
91.4%	55.7%

エ.入院患者の要介護度・要支援度別割合

区分		令和7年度		令和6年度		比較
		入院患者数(a)	割合	入院患者数(b)	割合	a-b
要支援	要支援1	1人	1.3%	1人	1.3%	0人
	要支援2	3人	4.0%	0人	0.0%	3人
	小計	4人	5.3%	1人	1.3%	3人
要介護	要介護1	10人	13.3%	9人	12.0%	1人
	要介護2	11人	14.7%	10人	13.3%	1人
	要介護3	17人	22.7%	20人	26.7%	-3人
	要介護4	23人	30.7%	14人	18.7%	9人
	要介護5	7人	9.3%	13人	17.3%	-6人
	小計	68人	90.7%	66人	88.0%	2人
要支援・要介護 計		72人	96.0%	67人	89.3%	5人
その他 ※		3人	4.0%	8人	10.7%	-5人
合計		75人	100.0%	75人	100.0%	0人

※ 介護保険の申請中、未申請、不明等

3. 訪問看護ステーション事業

(1)月別利用者数

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医療保険	訪問延べ回数	110	116	107	113	122	105	105	109	111	104	104	131	1,337
	訪問実人数	18	21	21	19	20	19	17	20	18	18	20	20	24(注釈)
	新規利用者数	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	5
	終了者数	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	4
介護保険	訪問延べ回数	258	249	255	261	232	262	258	216	210	237	193	244	2,875
	介護(再掲)	181	183	192	193	180	206	198	158	151	176	135	178	2,131
	予防(再掲)	77	66	63	68	52	56	60	58	59	61	58	66	744
	訪問実人数	48	47	47	47	45	50	45	42	43	44	41	46	56(注釈)
	新規利用者数	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	1	2	10
	終了者数	0	2	0	1	0	1	3	1	0	0	1	3	12
合計	訪問延べ回数	368	365	362	374	354	367	363	325	321	341	297	375	4,212
	訪問実人数	66	68	68	66	65	69	62	62	61	62	61	66	80(注釈)

(注釈)年間実人数を示す

(2)利用者の年齢別

(人)

	0～9歳	10～19歳	20～64歳	65～74歳	75～84歳	85歳以上	合計
人数	0	0	14	9	25	32	80

(3)終了者の内訳

(人)

項目	他サービス利用	入院	軽快	死亡	合計
人数	2	9	2	3	16

(4)利用者の疾患別状況

(人)

疾患名	感染症	新生物	血液疾患	代謝異常	精神疾患	神経系	眼疾患	耳疾患	循環器系	脳血管疾患	
人数	1	6	0	7	6	17	1	0	10	12	
疾患名	呼吸器系	消化器系	皮膚疾患	筋骨格	腎泌尿器疾患	妊娠	周産期	先天異常	その他	怪我	合計
人数	3	0	0	14	2	0	0	1	0	0	80

(5)介護保険利用者の要介護度

(人)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
総 数	10	12	10	11	6	5	2	56

(6)医療保険の加算内容

(人)

内 訳	実人数	延べ人数
24 時間対応体制加算	10	66
特別管理加算 難	4	26
緊急訪問看護加算	4	10
退院支援指導加算	2	2
退院支援指導加算・長時間	1	1
複数名訪問看護加算	2	50
難病等複数回訪問看護加算 2 回	5	46
難病等複数回訪問看護加算 3 回以上	3	8
長時間訪問看護加算	3	10
ターミナルケア療養費	2	2
看護・介護職員連携強化加算	1	7
夜間・早朝訪問看護加算	2	7
深夜訪問看護加算	2	3
情報提供加算 3	3	3
退院時共同指導加算	2	2
DX 情報活用加算	24	207
ベースアップ評価料	21	39
特別管理指導加算	1	1

(7)介護保険の時間別内訳

(人)

内 訳	延べ人数
30 分	468
60 分	685
90 分	55
リハビリ 40 分	669
リハビリ 60 分	254
予防 30 分	303
予防 60 分	169
予防 90 分	1
予防リハビリ 40 分	271

(8)介護保険の加算内容 (人)

内 訳	実人数	延べ人数
特別管理加算 I	4	20
特別管理加算 II	3	29
緊急時訪問看護加算	9	76
初回加算	15	15
ターミナルケア加算	1	1
複数名訪問加算 60 分	2	3
複数名訪問加算 90 分	1	1
夜間早朝加算 30 分	1	1
退院時共同指導加算	3	3

(9)医療機関の内訳 (人)

機 関	人 数
市立市民医療センター	25
市内医療機関 (17 機関)	37
市外医療機関 (16 機関)	18

(10)訪問看護の内容

区分	内 容	回 数	割 合(%)
医療処置等	与薬の管理(点眼・軟膏・座薬・湿布等)	1,061	25.2
	創処置	670	15.9
	疼痛の管理	92	2.2
	人工肛門の管理	0	0.0
	用指摘便・浣腸	94	2.2
	吸引	244	5.8
	呼吸の管理	346	8.2
	人工呼吸器等の管理(在宅酸素含む)	511	12.1
	尿管・腎瘻カテーテルの管理	68	1.6
	気管カニューレの管理	240	5.7
	胃瘻・胃カテーテルの管理	249	5.9
	血糖チェック・インスリン投与	1	0.0
	点滴の管理	45	1.1
	その他のカテーテルの管理	0	0.0
リハビリ(マッサージ、リラクゼーション含む)		3,141	74.6
移動・移乗・散歩の介助		881	20.9
身の回りの世話等	排泄介助(オムツ交換を含む)	393	9.3
	シーツ・寝衣交換	425	10.1
	整容(爪切り・髭剃り等)	478	11.3
	入浴・シャワー介助	186	4.4
	清潔ケア(清拭・洗髪・陰部、臀部洗浄)	575	13.7
	栄養・食事・水分摂取に関わる援助	241	5.7
	口腔ケア	98	2.3
	手・足浴	473	11.2
精神的援助		2,066	49.1
終末期の援助		8	0.2
安楽への支援		6	0.1
認知症のケア		26	0.6
環境整備		176	4.2
会話・指導		323	7.7
家族のケア		630	15.0
緊急時の対応		5	0.1
社会資源の活用		3	0.1
他機関への働きかけと連絡		146	3.5
医師との連絡・調整		63	1.5
受診の介助		5	0.1

※割合(%)＝回数／訪問延べ回数(4212回)

4. 地域包括支援センター事業

① 月別相談数

(人)

相談事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
包括的支援事業													
総合相談	308	359	401	284	224	320	365	341	354	351	307	323	3,937
権利擁護	2	13	17	9	10	29	14	17	8	7	1	8	135
包括的・継続的 マネジメント	52	35	35	34	35	52	29	29	22	33	24	37	417
その他の相談													
指定介護予防支 援・介護予防ケ アマネジメント	380	407	456	569	341	428	413	343	374	308	376	432	4,827
認知症地域支援・ケア向上事業													
認知症地域支援 推進員	67	65	60	49	53	53	70	55	78	83	79	84	796
合計	809	879	969	945	663	882	891	785	836	782	787	884	10,112

② 相談対応方法

相談方法	対応件数
電 話	7,476
来 所	963
訪 問	1,673
合 計	10,112

③ 権利擁護業務

業務内容	延べ件数	実人数
成年後見制度などの相談	19	7
高齢者虐待対応の相談(疑いを含む)	119	45
高齢者虐待対応会議	1	1

④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

業務内容	対象数
小地域ケアマネ会(圏域の介護支援専門員対象)	8人
居宅介護支援事業所への訪問	5か所

⑤ 認知症地域支援・ケア向上事業

事業内容	対象数
認知症初期集中支援チームとの連携	2人 (実人数)
認知症カフェの継続支援	5か所
認知症カフェ周知イベント	1回
認知症の人の社会参加活動支援(本人ミーティング含む)	6回
認知症ケア相談室(初回)	51回

⑥ 地域ケア会議

ア. 地域ケア個別会議 5回 (注釈) 個別ケースの課題解決に向けた検討
ネットワーク構築に向けた検討

イ. 地域ケア圏域会議 2回 (注釈) 地域のネットワーク構築・地域課題発見

・ 戸田市美笹地区あんしんネットワーク会議

日時	内容
7月23日	テーマ「助け合いの地域づくりについて」 ・ さわやか福祉財団岡野氏による講義。 ・ 高齢化が進む中で地域のつながりや支え合いの重要性についての講義を実施。その上で地域課題や私たちにできる事についてグループワークを行う。 参加者 66人
2月25日	テーマ「続・助け合いの地域づくりについて」 ・ 新規ネットワーク会員コモディイイダから、美笹地区における移動スーパーとくし丸の活動報告 ・ 生涯学習課から、美笹公民館まつりにおける UDe-Sports 体験会の報告 ・ 美笹地区が抱える課題を踏まえ、自分たちが今行っていることやできそうなことをグループワークにて話し合う。 参加者 65人

・ あんしんネットワーク会員からの相談件数 60件

⑦ 一般介護予防事業

・ TODA 元気体操の立ち上げ・運営支援 15か所

・ 笹目4丁目 ラジオ体操 24回

⑧ 講座 7回

講座内容	件数	参加人数
認知症サポーター養成講座	1	22
認知症キッズサポーター養成講座	1	25
もしものときのための人生会議 (ACP)	1	19
物忘れ気になりませんか?～認知症とは～	2	50
認知症のリスクを減らそう～今日からできる生活習慣～	1	27
スマホを使った体験型詐欺対策講座～今、スマホが狙われている～	1	18
合計	7	161

⑨ 指定介護予防支援事業 (介護予防ケアマネジメント含む)

要支援認定者・事業対象者のケアプラン作成数	件数
戸田市立地域包括支援センター直営	1,317
指定居宅介護支援事業者への委託	768

IV 研究

IV 研究

1. グリーン健診の実施について

高木かおり 菅野佳美 手塚陽子 西田藍
折笠藍 吉田奈美

〔はじめに〕

戸田市では地域課題の解決を目指した3大プロジェクト（子ども応援、100年健康、防災）を掲げている。市民医療センター（以下センター）は、その中でも100年健康プロジェクトの一環として「誰も取り残されない医療・福祉・地域連携」の取り組みを担う役割がある。

後期高齢者健診の受診率は低く、2022年度においては市全体で32.3%である。健康的に長生きできる社会を目指し、センターは公的医療機関として、令和5年度から7年度まで「グリーン健診」と称しアウトリーチ型の取り組みとして集団健診を実施したため、ここに報告する。

〔実施目的〕

医療が進歩し、健康に対する考え方も変化してきた昨今、健診が個人の健康維持だけでなく、社会全体にとっても不可欠な取り組みとなっている。

近くに医療機関がない、医療機関までの交通手段がないなどの理由により、後期高齢者健診を受けることができない方を対象に、身近な町会会館などにおいて「グリーン健診」として集団健診を実施し、健康維持に役立ててもらうことを目的とする。

〔実施内容〕

1. 対象者：医療機関までの交通手段がないなどで、後期高齢者健診を受診していない人。普段、受診など医療機関に行くことがほとんどなく、ここ何年も健診を受けていない人

2. 場所：徒歩や自転車で行くことのできる町会会館

3. 対象者への周知方法：案内チラシを回覧板で回す、ポスターを各町会会館に掲示、希望町会への説明会実施、広報掲載、ホームページ掲載、など

4. 実施町会の選定及び実施町会と人数

・令和5年度：モデル事業的に健診受診率が低い美女木・笹目地区において実施
美女木地区→美女木会館（美女木5～8丁目町会）：3名

笹目地区→夏浜会館（笹目7丁目町会・早瀬町会）：4名

・令和6年度：町会連合会全体会議で案内文書により、市内すべての町会・自治会に案内。希望の意向があった東町・後谷・新田・笹目2丁目町会にて実施

東町：3名 後谷：1名 新田：3名 笹目2丁目：9名

・令和7年度：保険年金課からの情報（後期高齢者健診未受診者）をもとに、受診率の低い町会（美女木1丁目・南原・氷川・戸田団地）へ説明、意向を確認し実施決定した。

南原：1名 氷川：1名 戸田団地：3名
美女木1丁目：希望者なし

[実施までの流れ]

1. 実施期日等の決定

実施を希望する町会と協議し、実施日時や実施場所を決定。実施町会へ訪問し、レイアウトや使用物品の確認をした。

2. 受診希望者の募集

実施日時・場所を町会回覧やポスターなどでの告知や、民生委員の会議・地元元気体操などに参加している市民へ主旨の説明をし、事前予約にて募集した。また、町会独自で希望を募ることや、センターへ直接電話しての予約もあった。

3. 健診当日

センターの医師1名、看護師2～3名、検査技師1名が実施場所の町会会館に出向き、後期高齢者健診（問診、計測、採血、採尿、心電図（必要時））を実施。

4. 結果説明

センターの医師や看護師が町会会館へ出向き対面での説明や、オンラインで結果説明した。

は、ICT活用と対面ケアを融合させた対応で、今後の事業でも応用できるものであると考える。

[まとめ]

グリーン健診は後期高齢者の健康維持を、公的医療機関として支える取り組みであった。

今年度で事業は終了するが、本事業を通じて構築された町会との関係を維持し、今後もセンターが地域全体の健康を守る拠点となることが求められる。

また、今後は医療機関へ出向き健診を受けることが難しい高齢者施設などへのアプローチについて検討していきたい。

[考察]

本事業は、戸田市が掲げる「100年健康プロジェクト」の精神に基づき、従来の施設内健診では届かなかった「医療の隙間」を埋める試みであった。令和5年度から3年間にわたり受診率の低い地域に医療者が直接出向く「アウトリーチ型」の支援を実施した。令和7年度をもって受診率の低い地域への実施を完了したため、本事業は終了するが、町会と連携した周知活動や看護師の現地同行によるオンライン結果説明といった手法

2. 令和7年度外来利用者アンケート集計結果について

○飯島努 小林一広 吉永美穂子 木村美香
西口以佐子 高木かおり 武田純一
住野昌洋 飯島昌一

〔はじめに〕

市民医療センター（以下センター）では、平成15年度より、年に1回外来患者に対してアンケートを行い、診療部門のサービス向上・運営の効率化の参考としてきた。今年度は約1か月間、外来利用者のニーズを把握するためアンケートを実施したことから、その結果を報告する。

〔対象と方法〕

外来受診者を対象として、令和7年7月1日（火）から令和7年7月31日（木）で、受付窓口にてアンケート票（別紙1）を配布し、担当職員が回収した。

〔結果〕

アンケート集計結果を別紙2に示す。実施日数26日間で回答数139件であった。

問1-1. 年齢

60歳～79歳が35.3%と最も多く、次いで15歳未満が23.7%、80歳以上が15.1%となった。

問1-2. 受診状況

定期受診が最も多く62.4%、定期受診以外が29.8%、初診が7.1%であった。

問2. 当センターの利用科について

内科が43.3%と最も多く、次いで小児科21.0%、リハビリテーション15.8%、整形外科8.2%、健康診断4.7%、予防接種4.1%、耳鼻咽喉科1.2%、その他1.7%で胃カメラ1件、小児頭痛外来1件であった。

問3. 新設したい科について

皮膚科が40.0%と最も多く、次いで眼科27.2%、泌尿器科6.1%、糖尿病内科5.6%、心療内科4.4%、血液内科2.2%、リウマチ内科1.1%、腎臓内科0.6%、未回答は10.0%となっ

た。その他は2.8%で歯科2件、婦人科1件であった。

問4. オンライン診療の利用について

「どちらともいえない」は52.5%、「利用したくない」は26.6%、「利用してみたい」は20.9%となった。未回答は0%であった。

問5. 利用したくない・どちらともいえないと回答した理由

「対面の診察がいい」58.3%、「操作が分からない」31.7%、「自分の都合で診察してほしい」5.0%、「自宅（部屋）を見られたくない」2.5%、「通信料が心配」0.8%、その他1.7%で「近所の為」1件、「お薬がすぐに手に入らないから」1件であった。

問6. インターネットでの診療予約システムについて

「導入したら利用してみたい」47.5%、「どちらともいえない」32.4%、「利用したくない」20.1%、未回答0%となった。

問7. 身近に病院受診できなくて困っている方はいますか

「いない」が92.8%、「いる」が4.3%、未回答が2.9%となった

問8. 身近に介護サービスが必要な方はいますか

「いない」が69.1%、「すでに利用している」が18.7%、「いる」が9.3%、未回答が2.9%となった。

問9. 休日・平日夜間急患診療所について

「知っている」が67.9%、「知らない」が30.9%、未回答が1.5%となった。

〔考察〕

今回のアンケートは、7月1日から7月31日までの26日間実施し、139人の回答を得た。年齢構成については60歳～79歳が35.3%と最も多く、次いで15歳未満が23.7%となっている。受診状況をみると、定期受診が最も多く62.4%、定期受診以外が29.8%、初診が7.1%であった。センター利用目的としては、内科が43.3%、小

児科 21.0%、リハビリテーション 15.8%、整形外科 8.2%、健康診断 4.7%、予防接種 4.1%、耳鼻咽喉科 1.2%であった。

新設科希望については、皮膚科が 40.0%、眼科 27.2%と多く、泌尿器科 6.1%、糖尿病内科 5.6%、心療内科 4.4%、血液内科 2.2%、リウマチ内科 1.1%、腎臓内科 0.6%、未回答 10.0%、その他 2.8%の回答結果となった。昨年度のアンケート結果で要望が多かった皮膚科と眼科以外の診療科の選択を変えてみたが、昨年同様に皮膚科と眼科のニーズが多かった美女木・笹目地区に皮膚科・眼科の診療を行っている医療機関が少ないことが、新設希望につながったと考えられる。また 15 歳未満では、70%以上が皮膚科の新設を希望されており、この年齢層でのニーズが高いことが確認できた。

オンライン診療については「利用してみたい」が 20.9%であった、「利用したくない」は 26.6%、「どちらともいえない」は 52.5%となった。オンライン診療を利用したくない、どちらともいえない理由として対面診療がいいとの回答が一番多く 58.3%であった。対面診療がよいとの回答はどの年齢層でも 30%以上であった。オンライン診療はパンデミック時などの行動制限がある時は感染の心配なく安心して医師の診察を受けることができるメリットがあるが、通常であれば対面診察で、触診や聴診などを行いより正確な診断ができることや体調不良が発生した場合には必要な検査や処置などをその場で受けられるという安心感を重視している方が多くいると考えられる。

インターネットでの診療予約システムの導入については、「利用してみたい」が 47.5%、「利用したくない」が 20.1%、「どちらともいえない」が 32.4%となった。特に 15 歳未満の方では

84.8%、29 歳までの方も 75.0%とニーズの高さが確認できた。一方で 60 歳から 79 歳までの方は 22.4%、80 歳以上では 14.3%とかなり低い結果となり、パソコンやスマートフォンなどの操作に不安があると思う方が多くいることが考えられる。今後のインターネットでの診療予約システムの導入を行う上で高齢者の方でも利用しやすい運用方法を考えていくことが重要と考えられる。

「身近に病院受診ができなくて困っている人はいますか」の問いについては、いるとの回答が 4.3%、「身近に介護サービスが必要な方はいますか」の問いについては、いるとの回答が 9.3%と、どちらも少数であった。それぞれの深刻度は不明であるが、個人情報の観点から、身内でないと相談しづらいためかスタッフへの相談はなかった。医師や看護師、他スタッフに相談しやすい環境づくりが必要だと思われる。

「休日・平日夜間急患診療所を知っていますか」の問いについては、「知っている」67.9%、「知らない」30.9%、未回答が 1.5%となった。認知度を調べるためにアンケートを行ったが、戸田市広報にも載っているため 67.9%と認知度は高かった。

[まとめ]

新設希望科は皮膚科の要望が多く、過去の結果も同様であった。皮膚科を標ぼうできると患者増加につながると考えられる。

オンライン診療に関してはコロナによる行動制限期間から時間が経過しているため、利用したいという割合は横ばいだった。オンライン診療ではなく対面診療がよいとの割合が増加している。

ネット予約システムの利用については若い世代ほど希望が多い。高齢にスマートフォンやパソコン操作に不安があるようで希望者は少なくなっている。

外来利用者様アンケート

戸田市立市民医療センター

❖あてはまる選択肢のアルファベットを右の回答欄に記載し、

その他()には具体的内容やご意見をお書きください。

●受診される方についてお尋ねします。

回答欄

年齢 A. 15 歳未満 B. 15 歳～29 歳 C. 30～59 歳 D. 60 歳～79 歳 E. 80 歳以上
 受診状況 A. 初診 B. 定期受診 C. 定期受診以外

●当センターの利用料についてお尋ねします。

A. 内科 B. 小児科 C. 整形外科 D. 耳鼻咽喉科 E. 予防接種
 F. 健康診断 G. リハビリテーション H. その他 ()

●当センターについて 新設したら受診したい科はありますか。

A. 眼科 B. 皮膚科 C. 心療内科 D. 泌尿器科 E. 糖尿病内科 F. 血液内科
 G. リウマチ内科 H. 腎臓内科 I. その他 ()

●オンライン診療を始めましたが、オンライン診療を利用してみたいですか。

A. 利用してみたい B. 利用したくない C. どちらともいえない

●上の質問で、利用したくない、どちらともいえないと答えた方へ理由をお聞きします。

A. 操作が分からない B. 対面の診察がいい C. 通信料が心配
 D. 自宅(部屋)を見られたくない E. 自分の都合で診察してほしい
 F. その他 ()

●インターネットでの診療予約システムの導入についてお聞きします

A. 導入したら利用してみたい B. 利用したくない C. どちらともいえない

※オンライン診療を受けるには制約があります。詳細については、お声かけ下さい。

●身近に病院受診できなくて困っている方はいますか。

(A. いる B. いない)

●身近に介護サービスが必要な方はいますか。

(A. いる B. いない C. すでに利用している)

●休日・平日夜間急患診療所を知っていますか。

(A. 知っている B. 知らない)

A と答えた方は
 よろしければ
 スタッフにご相談
 ください。

休日・平日夜間での急な発熱や突然の体の変調に対応できるよう蕨戸田市医師会に協力をいただき、
 急患診療所を開設しています。詳細は広報誌、ホームページをご覧ください。

★ご協力ありがとうございました。皆様のご意見を今後の取組みの参考にさせていただきます。

(別紙2)

ニーズ調査（外来利用者様アンケート）集計結果（期間限定）

実施期間 令和7年7月1日（月）～7月31日（水）

回答枚数 139 枚

<受診者情報>

		人数	割合
年齢	A. 15歳未満	33	23.70%
	B. 15～29歳	16	11.50%
	C. 30～59歳	19	13.70%
	D. 60～79歳	49	35.30%
	E. 80歳以上	21	15.10%
	未回答	1	0.70%
受診状況	A. 初診	10	7.10%
	B. 定期受診	88	62.40%
	C. 定期受診以外	42	29.80%
	未回答	1	0.70%
利用目的 （複数回答）	A. 内科	74	43.30%
	B. 小児科	36	21.00%
	C. 整形外科	14	8.20%
	D. 耳鼻咽喉科	2	1.20%
	E. 予防接種	7	4.10%
	F. 健康診断	8	4.70%
	G. リハビリテーション	27	15.80%
	H. その他	3	1.70%
	未回答	0	0.00%
新設したら 受診したい科 （複数回答）	A. 眼科	49	27.20%
	B. 皮膚科	72	40.00%
	C. 心療内科	8	4.40%
	D. 泌尿器科	11	6.10%
	E. 糖尿病内科	10	5.60%
	F. 血液内科	4	2.20%
	G. リウマチ内科	2	1.10%
	H. 腎臓内科	1	0.60%
	I. その他	5	2.80%
	未回答	18	10.00%

<オンライン診療について>

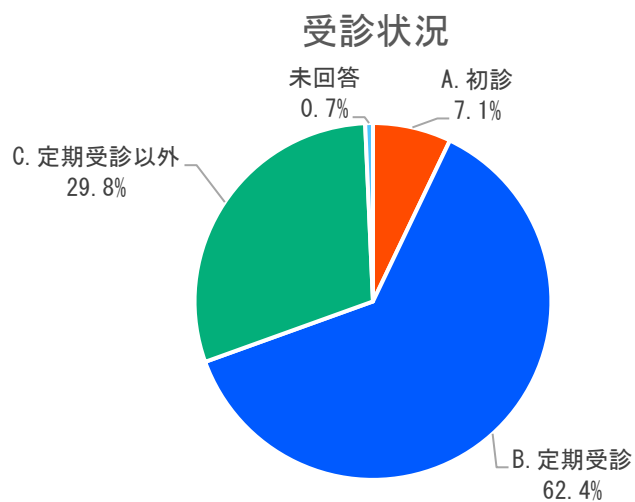
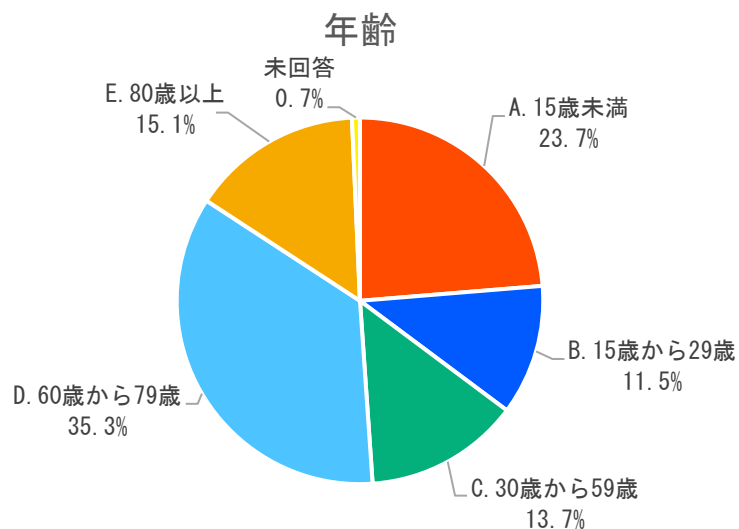
利用希望の有無	A. 利用してみたい	29	20.90%
	B. 利用したくない	37	26.60%
	C. どちらともいえない	0	52.50%
	未回答	2	0.00%
利用したくない・ど ちらともいえない理 由 （複数回答）	A. 操作がわからない	39	31.70%
	B. 対面の診療がいい	71	58.30%
	C. 通信料が心配	1	0.80%
	D. 自宅（部屋）を見られたくない	3	2.50%
	E. 自分の都合で診察してほしい	7	5.00%
	F. その他	2	1.70%
	未回答	26	0.00%

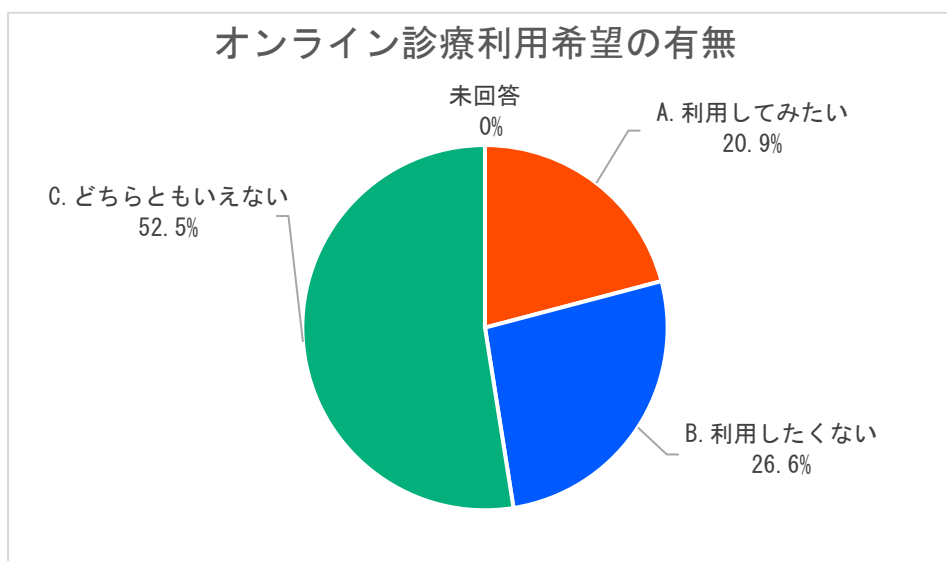
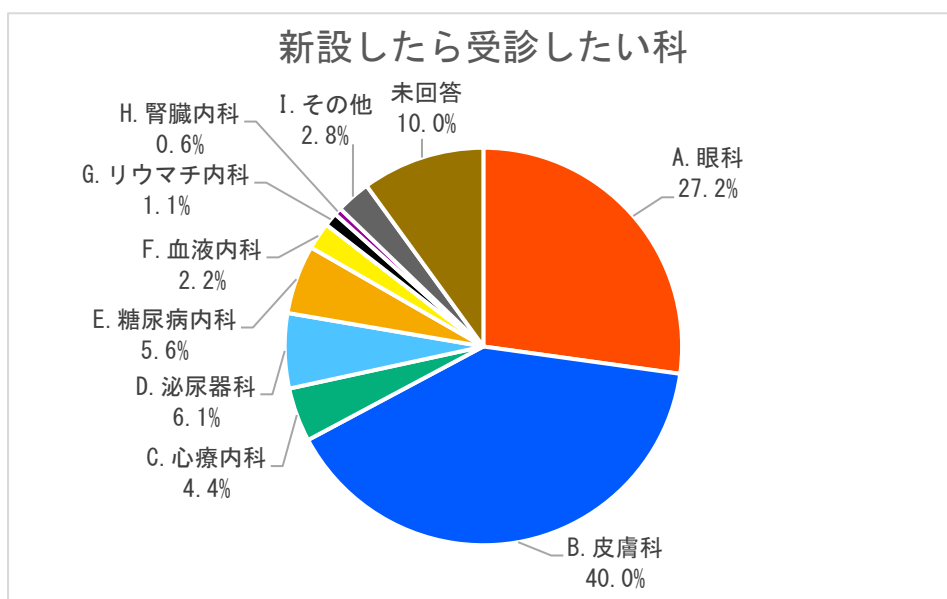
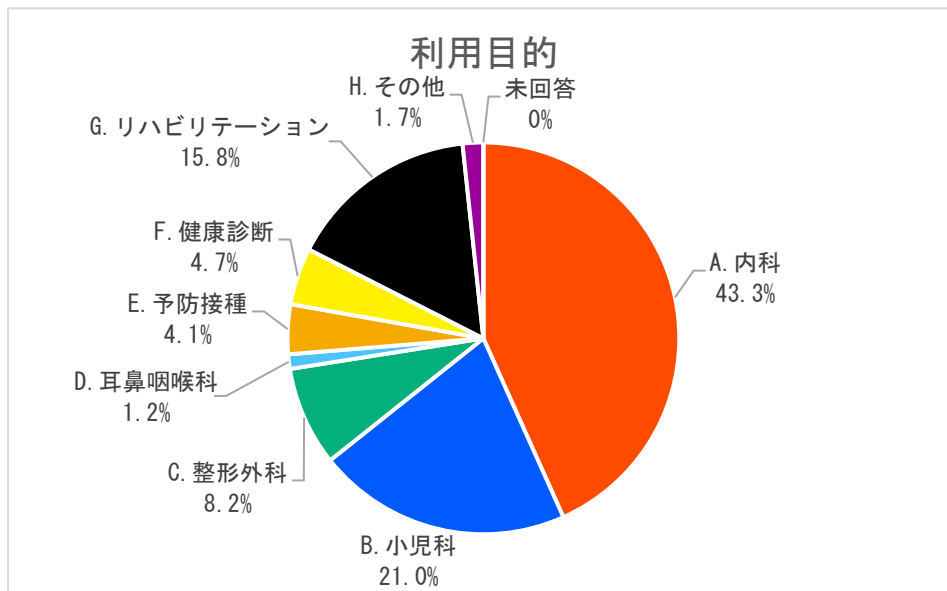
<インターネットでの診療予約システムについて>

利用希望の有無	A. 導入したら利用してみたい	66	47.50%
	B. 利用したくない	28	20.10%
	C. どちらともいえない	45	32.40%
	未回答	0	0.00%

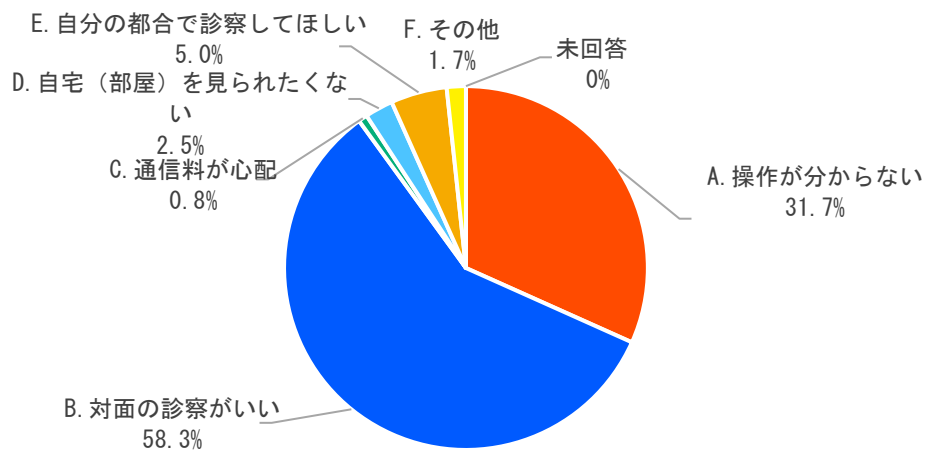
<その他>

身近の病院受診できず困っている方	A. いる	6	4.30%
	B. いない	129	92.80%
	未回答	4	2.90%
身近の介護サービスの必要な方	A. いる	13	9.30%
	B. いない	96	69.10%
	C. すでに利用している	26	18.70%
	未回答	4	2.90%
休日・平日夜間急患診療所について	A. 知っている	94	67.90%
	B. 知らない	43	30.90%
	未回答	2	1.50%

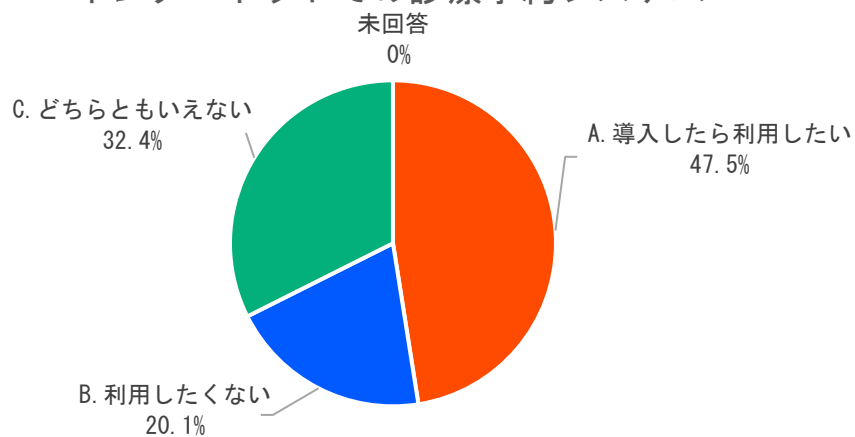




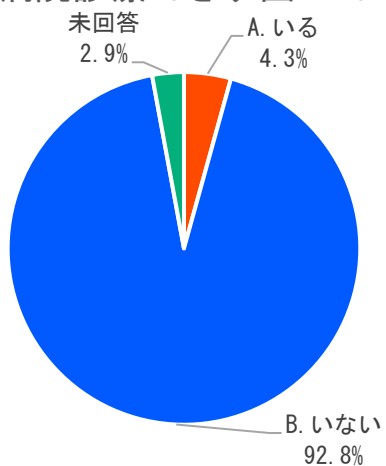
利用したくない・どちらともいえない理由



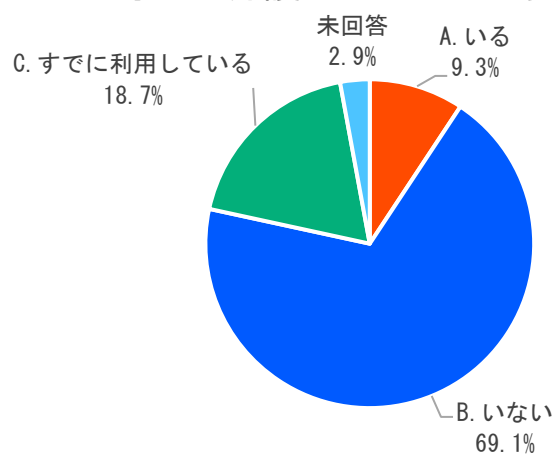
インターネットでの診療予約システム



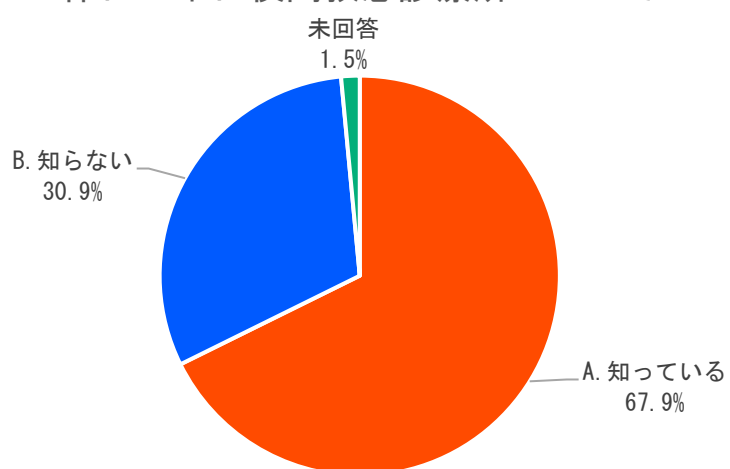
身近の病院診療できず困っている方



身近の介護サービスの必要な方



休日・平日夜間救急診療所について



3. 外来利用者満足度調査 (R4～R7 比較)

回答数 (R4 : 107 枚 R5 : 55 枚 R6 : 120 枚 R7 : 130 枚)

医師の態度・言葉遣いについて (%)

	良い	悪い	未回答
R4	99.1	0	0.9
R5	100	0	0
R6	99.2	0	0.8
R7	96.9	0.8	2.3

医師の診察・説明について (%)

	良い	悪い	未回答
R4	98.2	0	1.8
R5	100	0	0
R6	98.4	0.8	0.8
R7	95.4	2.3	2.3

受付職員・医療職員の態度・言葉遣いについて (%)

	良い	悪い	未回答
R4	95.4	0.9	3.7
R5	98.0	2.0	0
R6	100	0	0
R7	96.9	0.8	2.3

待合室や診察室の清潔について (%)

	良い	悪い	未回答
R4	100	0	0
R5	98.0	2.0	0
R6	100	0	0
R7	100	0	0

感染症対策について (%)

	良い	悪い	未回答
R4	97.2	2.8	0
R5	96.0	0	4.0
R6	95.9	3.3	0.8
R7	97.7	0.8	1.5

センターのホームページについて (%)

	わかりやすい	わかりにくい	みていない	未回答
R4	33.9	3.7	57.8	4.6
R5	27.0	0	60.0	13.0
R6	37.5	9.2	52.5	0.8
R7	34.6	6.2	56.9	2.3

コロナアフターケア外来について

(%)

	知っている	知らない	未回答
R4	27.5	53.2	19.3
R5	31.0	53.0	16.0
R6	27.5	71.7	0.8
R7	30.8	68.4	0.8

小児頭痛外来について

(%)

	知っている	知らない	未回答
R4	11.9	64.2	23.9
R5	15.0	65.0	20.0
R6	25.8	71.7	2.5
R7	22.3	74.6	3.1

小児起立性調節障害外来について

(%)

	知っている	知らない	未回答
R4	7.3	67.9	24.8
R5	7.0	71.0	22.0
R6	18.3	78.4	3.3
R7	14.6	81.5	3.9

禁煙外来について

(%)

	知っている	知らない	未回答
R4	36.7	45.0	18.3
R5	42.0	38.0	20.0
R6	37.5	62.5	0
R7	29.2	68.5	2.3

アレルギー性鼻炎の舌下免疫療法について

(%)

	知っている	知らない	未回答
R4	15.6	61.5	22.9
R5	18.0	62.0	20.0
R6	27.5	72.5	0
R7	27.7	70.8	1.5

認知症患者サポートについて

(%)

	知っている	知らない	未回答
R4	16.5	62.4	21.1
R5	31.0	53.0	16.0
R6	21.6	78.4	0
R7	20.8	77.7	1.5

4. 令和7年度戸田市訪問看護ステーション利用者アンケート集計結果について

○新野珠 金長美奈子 村松栄美子
大庭恵美 川崎育恵 田中なつみ

【はじめに】

このアンケートの調査目的は、戸田市訪問看護ステーション（以下当ステーション）が提供する訪問看護業務について、年に1回利用者の意見や意向を調査検証し、看護サービスの質の向上を目指すことである。ここに、その結果を報告する。

【対象と方法】

対象は令和7年10月時点の利用者65名またはその家族とし別紙1のアンケート用紙を業務実施のために自宅訪問した職員が、利用者または家族に配布し、調査依頼の説明を行った。

期間は、令和7年10月15日から令和7年11月14日まで実施。職員が訪問時、封をしたものを回収、郵送希望者には切手付き封筒をお渡しし、投函していただいた。

【調査結果】

結果は別紙2のとおりである。

・調査票に回答された方は本人が64%、家族が19%、無回答が17%であった。

・利用している保険の種類は介護が58%、医療が19%、無回答が23%であった。

質問別の回答は下記の通りになっている。

質問① 職員の身だしなみや態度、言葉使いなどはいかがですか。

・満足84%、まあ満足が8%、ふつうが8%であった。

質問② 職員は、訪問時間などの約束を守っていますか。

・満足が82%、まあ満足が11%、ふつうが3%、やや不満が2%、不満が2%であった。

質問③ 職員は、本人の身体状況が変化したときや困っている事があったときは、対応していますか。

・満足が82%、まあ満足が9%、ふつうが9%であった。

質問④ 職員は、身体状況の変化に合わせて、適切

なケアを提供していますか。

・満足が79%、まあ満足が16%、ふつうが5%であった。

質問⑤ 職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか。

・満足が85%、まあ満足が8%、ふつうが5%、やや不満が2%であった。

質問⑥ 訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか。

・満足が66%、まあ満足が19%、ふつうが9%、空白が6%であった。

質問⑦ 職員は、今後予測される身体の悪化（床ずれや痛み等）を予防するためのケアをしていますか。

・満足が64%、まあ満足が13%、ふつうが17%、空白が6%であった。

質問⑧ 職員は、関係機関へ適切に連絡を取っていますか。

・満足が78%、まあ満足が6%、ふつう14%、空白が2%であった。

質問⑨ 職員は、本人と家族等の希望や考えを良く聞いていますか。

・満足が81%、まあ満足が8%、ふつうが9%、空白が2%であった。

質問⑩ 職員は、本人及び家族の気持ちの支えになっていますか。

・満足が79%、まあ満足が8%、ふつうが11%、空白が2%であった。

質問⑪ 本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ。

・満足が65%、まあ満足が13%、ふつうが15%、空白が7%であった。

質問⑫ 本人の不安や困った事が軽減した。

・満足が70%、まあ満足が14%、ふつうが16%であった。

質問⑬ 本人が自宅での生活に自信を持つことができた。

・満足が61%、まあ満足が17%、ふつうが20%、空白が2%であった。

【考察】

今回の利用者満足度調査（回答者数 64 名）の結果、各設問の満足、まあ満足回答率は 87%に達し、多くの項目で高い評価が得られた。

職員の身だしなみや言葉使い、訪問時間の遵守、ケア内容の説明といった「接遇・信頼関係」に関する質問①、②、⑤については、質問①92%（満足 84%＋まあ満足 8%）、質問②93%（満足 82%＋まあ満足 11%）、質問⑤93%（満足 85%＋まあ満足 8%）となった。これらの項目は満足とまあ満足の合計が 9 割を超え、全項目の中でも満足度が高い結果となった。訪問する職員は利用者との信頼関係が大切であるため、今後も、約束を守り、清潔感のある身だしなみや言葉使いなどを意識し、利用者とその家族が安心してサービスを受け入れられる土台作りが大切だと考えられる。

「状況変化への対応」に関する質問③、④においても、質問③91%（満足 82%＋まあ満足 9%）、質問④95%（満足 79%＋まあ満足 16%）と満足とまあ満足の合計が 9 割を超えていた。身体状況の変化に対する

「即応性」と「適合性」の両面で訪問看護に求められる専門的な判断と、それに基づく柔軟なケアの提供が実施できていると考えられる。これからも、職員間で情報共有を行い、適切なケアを提供できるようにしていけるよう心掛けていきたい。

「ケアの継続性と専門的予防」に関する質問⑥、⑦では、質問⑥85%（満足 66%＋まあ満足 19%）、質問⑦77%（満足 64%＋まあ満足 13%）という結果になった。他の項目に比べて満足の数値がやや低く、特に質問⑦については「ふつう」との回答が 17%と多めになっていることから、今後は将来の何を予防しているのか具体的に説明する機会を増やすとともに、職員間の情報共有やマニュアル化によるケアの標準化が大切だと考えられる。

「コミュニケーションと精神的支援」に関する質問⑧、⑨、⑩については、質問⑧84%（満足 78%＋まあ満足 6%）、質問⑨89%（満足 81%＋まあ満足 8%）、質問⑩87%（満足 79%＋まあ満足 8%）という結果となった。身体的なケアだけでなく、精神的なケアや多職種連携（関係機関への連絡）についても満足が約 8 割に達している。利用者だけでなく、介護を行う家族に対しても精神的な面でサポートが出来ていると考えられ、今後も家族を含めた細やかな支援を継続していきたい。

最後に「QOL と自立支援」に関する質問⑪、⑫、⑬については、質問⑪84%（満足 68%＋まあ満足 16%）、質問⑫84%（満足 70%＋まあ満足 14%）と安定した評価を得られた一方で、「自宅生活への自信の獲得」の質問⑬は 78%（満足 61%＋まあ満足 17%）と全項目の中で満足度が最も低く、20%の方が「ふつう」と回答されている。この結果を真摯に受け止め、現状維持のケアに留まらず、利用者やその家族が自分らしく安心した在宅生活が送れるよう一歩先を見据えた関わりを提供していきたい。

【おわりに】

今回の結果を踏まえ、「ケアの標準化」と「自立支援の強化」を重点的に進めることで、更なるサービスの質を高め、利用者の支援へつなげていきたい。

戸田市訪問看護ステーション利用者満足度アンケート票

■ 調査票に回答された方（ 本人 ・ 家族等 ）

■ 訪問看護を利用している保険の種類（ 医療保険 ・ 介護保険 ）

次の訪問看護のサービス等について、1～5の5段階評価のうち、あてはまる番号をそれぞれ1つ選び、○印をつけてください。

		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
①	職員の身だしなみや態度、言葉使いなどはいかがですか。	1	2	3	4	5
②	職員は、訪問時間などの約束を守っていますか。	1	2	3	4	5
③	職員は、本人の身体状況が変化したときや困っている事があったときは、対応していますか。	1	2	3	4	5
④	職員は、身体状況の変化に合わせて、適切なケアを提供していますか。	1	2	3	4	5
⑤	職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか。	1	2	3	4	5
⑥	訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか。	1	2	3	4	5
⑦	職員は、今後予測される身体の悪化(床ずれや痛み等)を予防するためのケアをしていますか。	1	2	3	4	5
⑧	職員は、関係機関へ適切に連絡を取っていますか。	1	2	3	4	5
⑨	職員は、本人と家族等の希望や考えを、良く聞いていますか。	1	2	3	4	5
⑩	職員は、本人及び家族の気持ちの支えになっていますか。	1	2	3	4	5

*訪問看護を利用する前に比べて…

⑪	本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ。	1	2	3	4	5
⑫	本人の不安や困った事が軽減した。	1	2	3	4	5
⑬	本人が自宅での生活に自信を持つことができた。	1	2	3	4	5

■ 訪問看護を受け、良かったことや改善してほしい事など、日頃からお感じになっていることを、ご自由にお書きください。

(別紙 2)

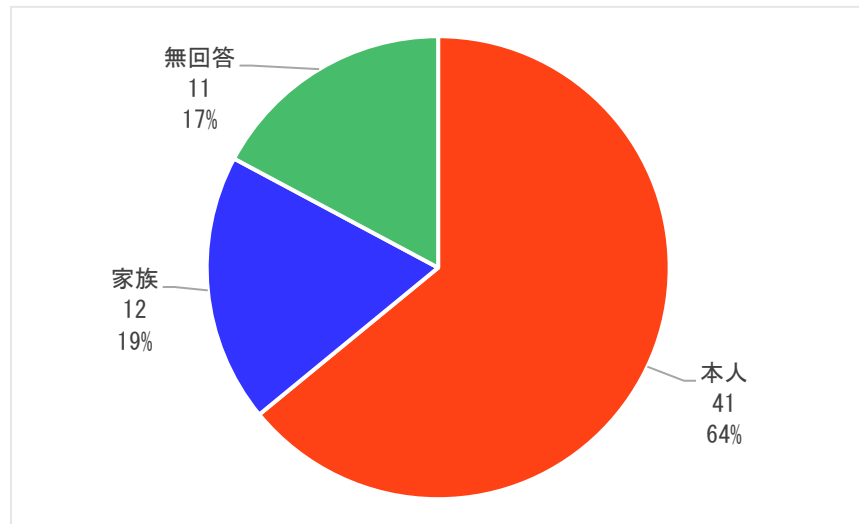
戸田市訪問看護ステーション利用者満足度アンケート結果

実施期間 令和 7 年 10 月 15 日 (水) ~ 11 月 14 日 (金)

(配布数 65 件、回収 64 件)

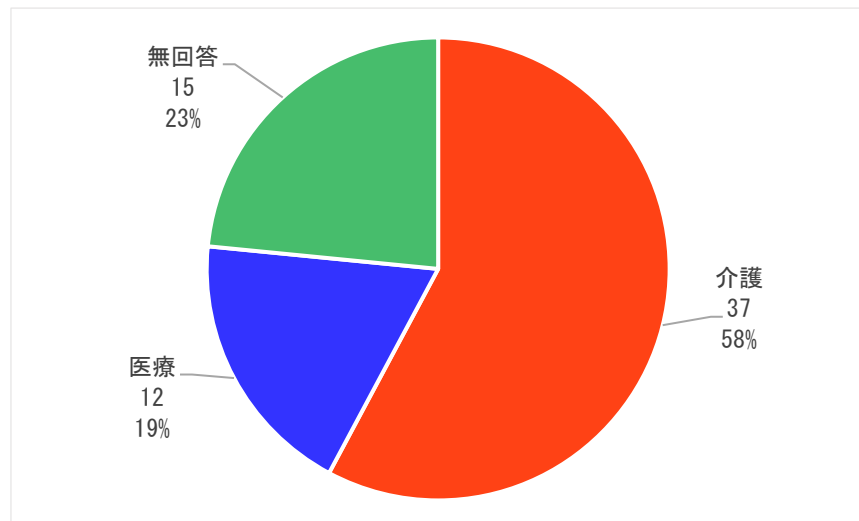
○調査票に回答された方

本人	41
家族	12
無回答	11
計	64



○利用している保険の種類

医療	37
介護	12
無回答	15
計	64



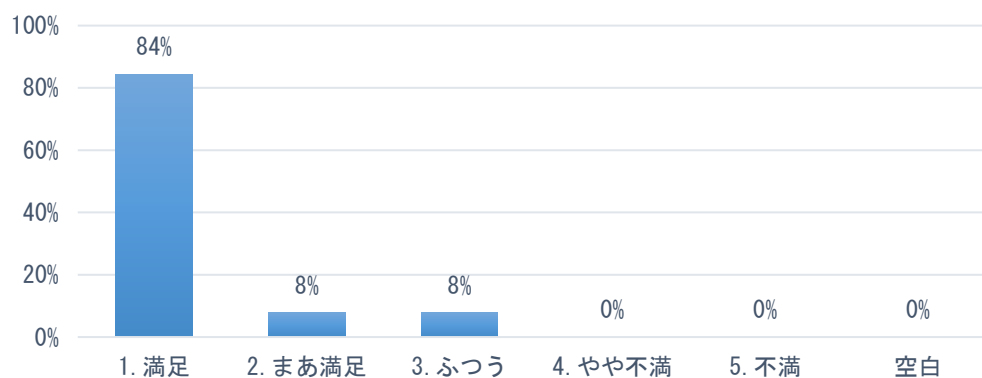
利用者満足度アンケート回答結果

回答者64人

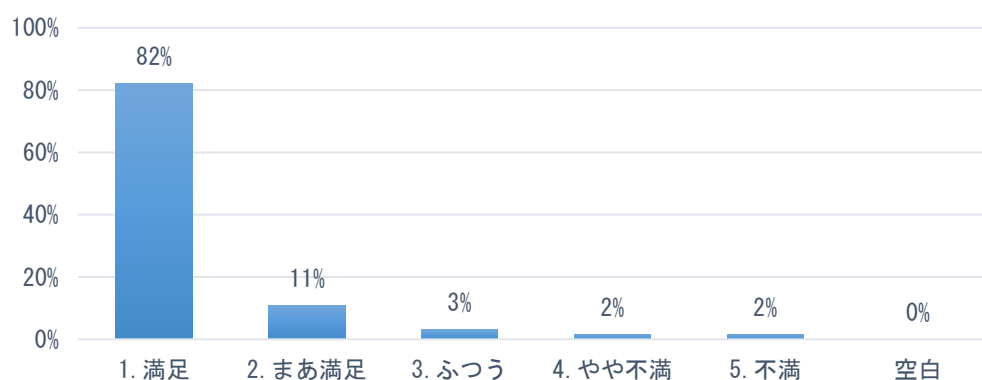
		1.満足	2.まあ満足	3.ふつう	4.やや不満	5.不満	空白
①	職員の身だしなみや態度、言葉使いなどはいかがですか	54	5	5	0	0	0
②	職員は、訪問時間などの約束を守っていますか	53	7	2	1	1	0
③	職員は、本人の身体的状況が変化した時や困っている事があったときは、対応していますか	52	6	6	0	0	0
④	職員は、身体状況の変化に合わせて、適切なケアを提供していますか	51	10	3	0	0	0
⑤	職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか	55	5	3	1	0	0
⑥	訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか	42	12	6	0	0	4
⑦	職員は、今後予測される身体の悪化（床ずれや痛み等）を予防するためのケアをしていますか	41	8	11	0	0	4
⑧	職員は、関係機関へ適切に連絡を取っていますか	50	4	9	0	0	1
⑨	職員は、本人と家族等の希望や考えを良く聞いていますか	52	5	6	0	0	1
⑩	職員は、本人及び家族の気持ちの支えになっていますか	51	5	7	0	0	1
⑪	本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ	44	10	10	0	0	0
⑫	本人の不安や困った事が軽減した	45	9	10	0	0	0
⑬	本人が自宅での生活に自信を持つことができた	39	11	13	0	0	1

		1.満足	2.まあ満足	3.ふつう	4.やや不満	5.不満	空白
①	職員の身だしなみや態度、言葉使いなど接遇はいかがですか	84%	8%	8%	0%	0%	0%
②	職員は、訪問時間などの約束は守っていますか	82%	11%	3%	2%	2%	0%
③	職員は、本人の身体的状況が変化した時や困っている事があったときは、対応していますか	82%	9%	9%	0%	0%	0%
④	職員は身体状況の変化に合わせて適切なケアを提供していますか	79%	16%	5%	0%	0%	0%
⑤	職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか	85%	8%	5%	2%	0%	0%
⑥	訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか	66%	19%	9%	0%	0%	6%
⑦	職員は、今後予測される身体の悪化（床ずれや痛み等）を予防するためのケアをしていますか	64%	13%	17%	0%	0%	6%
⑧	職員は、関係機関へ適切に連絡を取っていますか	78%	6%	14%	0%	0%	2%
⑨	職員は、本人と家族等の希望や考えを良く聞いていますか	81%	8%	9%	0%	0%	2%
⑩	職員は本人及び家族の気持ちの支えになっていますか	79%	8%	11%	0%	0%	2%
⑪	本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ	68%	16%	16%	0%	0%	0%
⑫	本人の不安や困った事が軽減した	70%	14%	16%	0%	0%	0%
⑬	本人が自宅での生活に自信を持つことができた	61%	17%	20%	0%	0%	2%
	各設問回答の平均	75.3%	11.8%	10.9%	0.3%	0.2%	1.5%

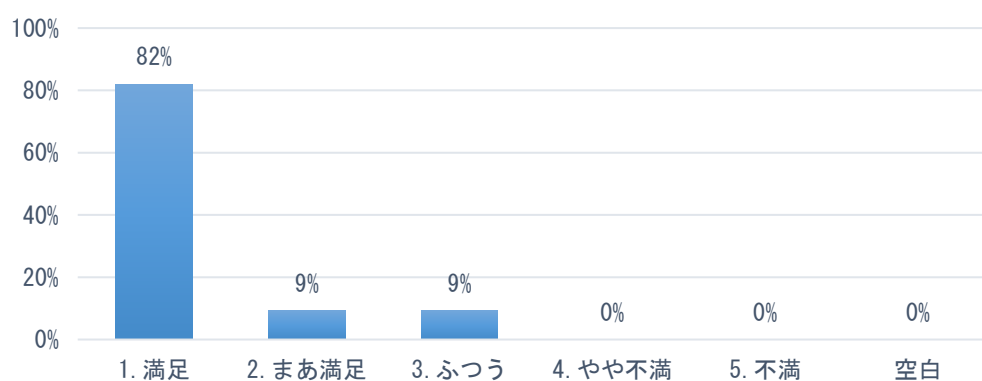
① 職員の身だしなみや態度、言葉使いなどはいかがですか



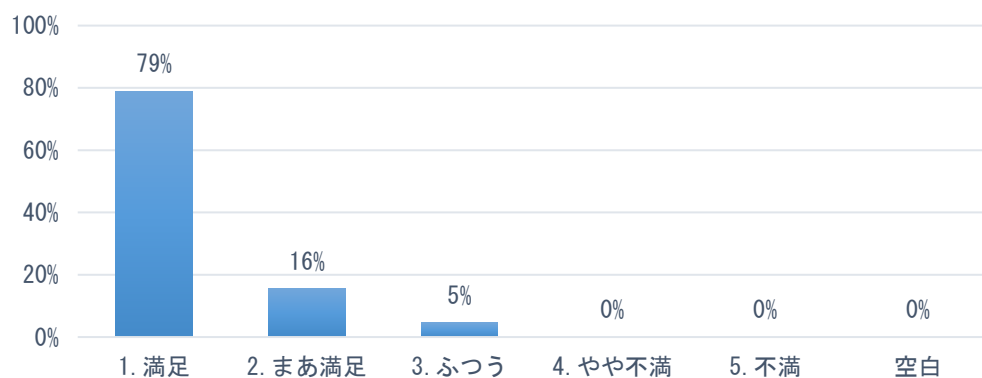
② 職員は、訪問時間などの約束を守っていますか



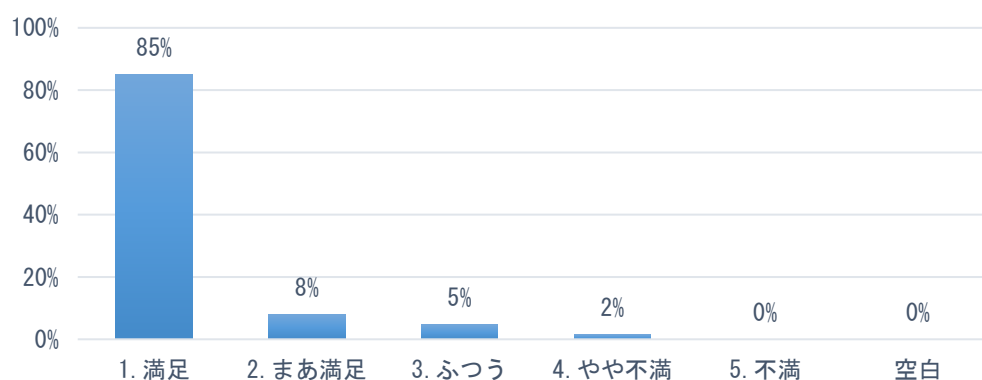
③ 職員は、本人の身体状況が変化したときや困っている事があったときは、対応していますか



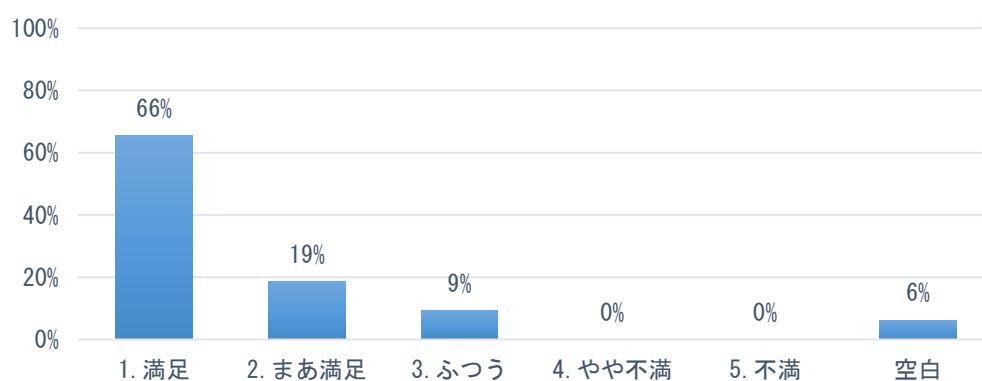
④ 職員は、身体状況の変化に合わせて、適切なケアを提供していますか



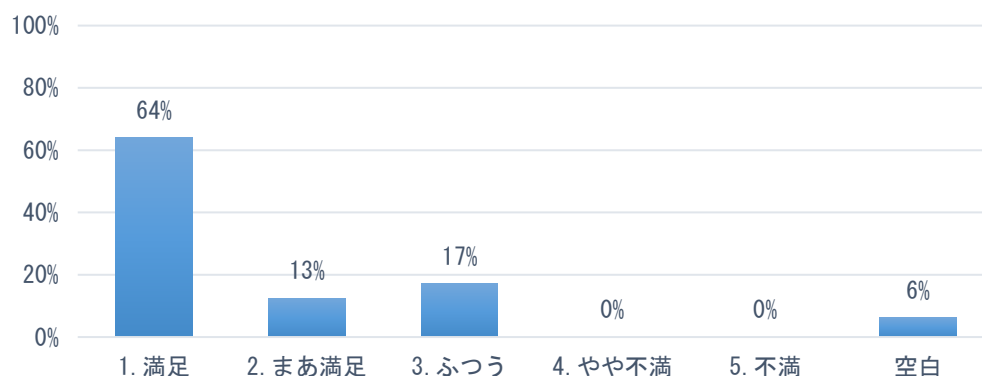
⑤ 職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか



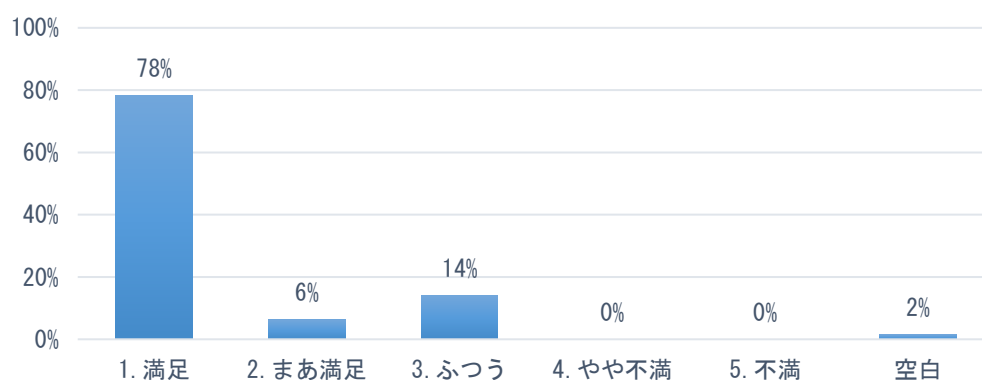
⑥ 訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか



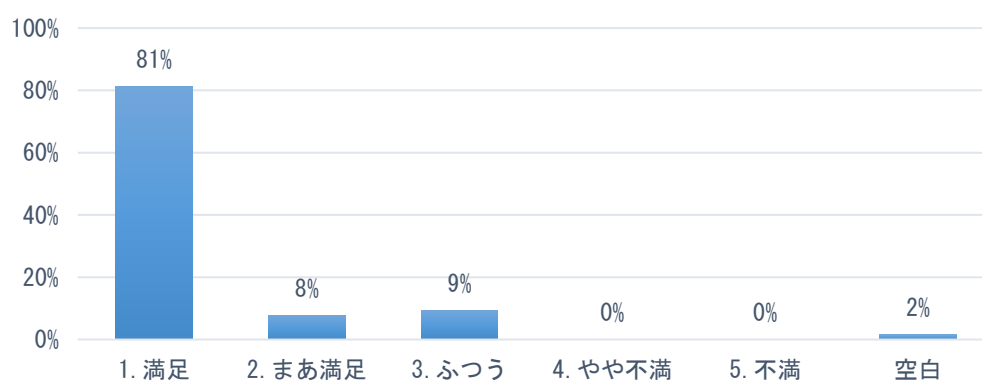
⑦ 職員は、今後予測される身体の悪化（床ずれや痛み等）を予防するためのケアをしていますか



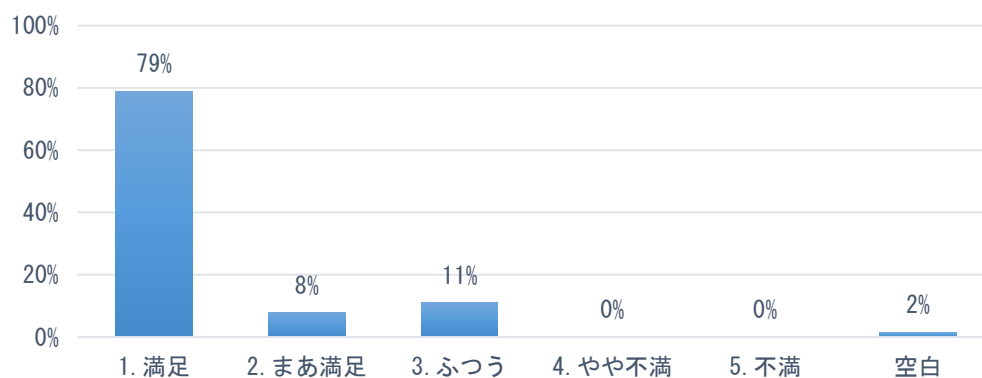
⑧ 職員は、関係機関へ適切に連絡を取っていますか



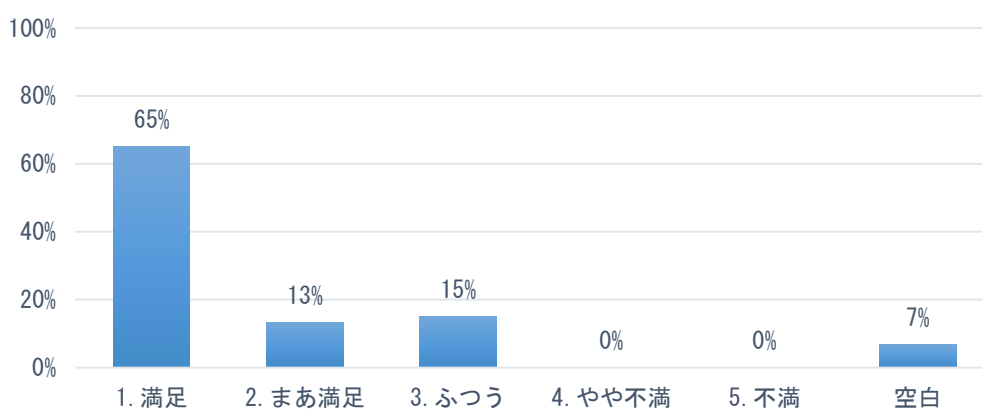
⑨ 職員は、本人と家族等の希望や考えを良く聞いていますか



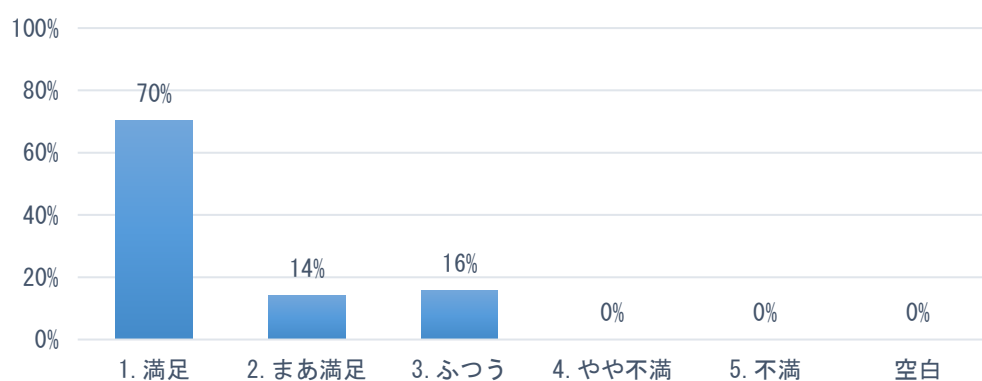
⑩ 職員は、本人及び家族の気持ちの支えになっていますか



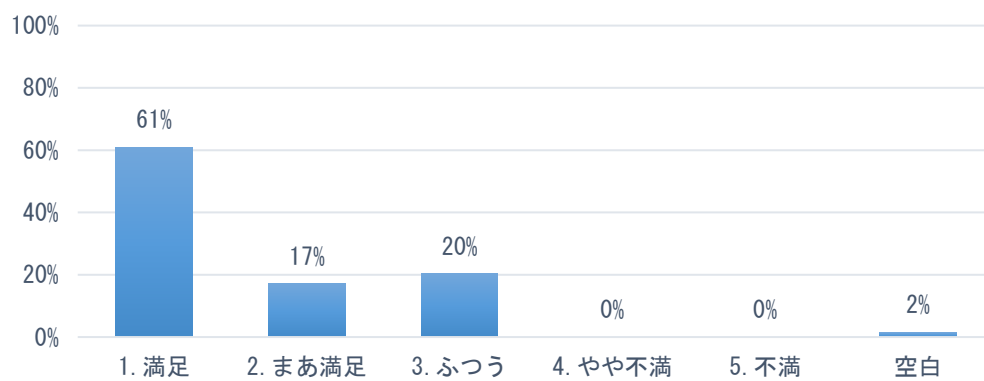
⑪ 本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ



⑫ 本人の不安や困った事が軽減した



⑬ 本人が自宅での生活に自信を持つことができた



自由記載まとめ(原文のまま)

- ・いつもお話を聞いて下さって心の支えになっています。
- ・質問して納得する答えが帰ってくることもあるが、こないこともあって不安になることもある。ケアに対して、なぜ、この物品をここに敷いているとか考えて行って欲しい。(ペットシートを敷いている場所…水が漏れないようにしているのに濡れてもおかまいなしで何の声掛けもしなかったりする看護者に対して
- ・健康のこと以外のお話も聞いてくださるのでいつも楽しいです。ありがとうございます。
- ・本人はもとより家族にも寄り添って下さりととてもありがたく思います。これからもスタッフの皆さま御自愛下さって末永くよろしくお願いいたします。
- ・本人にとって、医療、リハビリ、訪問看護が一環しているのでどの部屋でも相談しやすいし、今回の車椅子の件も相談でき早く対応して下さっている。何でも聞けるし、話しやすいです。
- ・設問6に対して”変わってない”と返答あり
- ・いつもありがとうございます。
- ・普通に○をしたのはよくわかりません。訪問して下さり私は大変助かっています。
- ・私にとっては申し分のない心身共にリラックス出来るケア・サービスです。心から感謝しています。誠にありがたく思っております。
- ・相談事・困り事・不安、すぐ対応して下さってありがたくおもっています。
- ・いつも良くしていただいています。
- ・いつも有りありがとうございます。
- ・私自身の(生活)を力になっていただいた中、私自身のお願いではなく(故父)がある医師にそうだん上事情はある中「訪もんかんご」はとりやめたい！
- ・満足です。
- ・月1回の訪問ですが、1ヶ月の間の体調の変化や処方されたお薬の相談、ケガ・病気の時の不安な気持ちが、専門知識のある人に相談できることが日々、安心な気持ちで過ごせます。
- ・独居生活の為訪問が助かってます。しかし、来訪日が定まらず高令の自分は忘れてしまったり迷惑をかけたりにしている。事務所にもお願い申し上げましたが希望としては一定の日程を継続して下さる事を切に希望いたします。
- ・いつもありがとうございます。
- ・病気や薬の話良く知っているので此の先も今の看護師さんとお付き合でお願いしたいです。
- ・来て頂く日が大変満足に過しております。これからも出来るだけ長く続けて頂ければ大変有難いと思います。
- ・満足しています。
- ・いつも体調を聞いてくれる。
- ・いつも話を聞いて頂き、毎回の訪問ありがとうございます。改善してほしい事は特にありません。
- ・自分の事の(不案やその質問にも定案してくれたり)答えてもらい感謝しています。
- ・1カ月に一度ですが色々な事が話しできて近所の友人とはまた違う事等が話せて楽しです。
- ・今のところ特になし。
- ・てえねに面倒を見て頂き本人も1週刊が待ちどおしうす。ありがとうございます。

付録 戸田市介護老人保健施設

付 録

戸田市介護老人保健施設（指定管理）

1. 建設の経過

平成元年 3月末	戸田市医療福祉環境調査報告書検討委員会より「老人保健施設建設」の答申あり
〃 6月より	戸田市土地開発公社へ老人保健施設用地買収を依頼
平成 3年2～3月	地質調査(ボーリング)実施
平成 4年10月	戸田市土地開発公社により老人保健施設用地買収を完了
〃 10月 9日	新築設計依頼
平成 5年 3月30日	建築確認申請
〃 3月31日	新築設計完了
〃 6月25日	建築確認許可
〃 9月10日	起工
平成 6年12月 1日	竣工
平成 7年 4月20日	開設（入所者定員 60人）
平成26年 8月18日	増築棟着工
平成27年 9月18日	増築棟竣工
平成27年10月 1日	改修工事着工
平成28年 3月15日	改修工事竣工
平成28年 7月 1日	増床（入所者定員 80人）
平成28年10月 1日	増床（入所者定員 100人）
平成30年 4月 1日	指定管理者制度導入

2. 建物の概要

構 造	鉄筋コンクリート造 4階建
建築面積	2, 157. 46㎡
延床面積	6, 592. 74㎡
敷地面積	2, 572. 16㎡

3. 指定管理者

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 5850番地
医療法人 健秀会 理事長 荒船 丈一

4. 指定期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間

5. 事業内容

（1） サービスの内容

介護老人保健施設では、要介護状態あるいは要支援状態と認定された者の家庭復帰を目標に、医学的管理における看護や機能回復訓練などの医療ケアを行うとともに、食事、入浴などの日常生活上のサービスを提供します。又、介護方法の相談や指導を行い、家族介護の支援も行います。

ア. 入所サービス

長期入所：おおよそ3カ月で家庭復帰が出来るよう、医師や理学療法士・作業療法士などによる日常生活動作に必要な機能訓練を行い、看護師・介護職員などによる食事、入浴などの日常生活上の支援を行います。

短期入所及び介護予防短期入所

：介護する家族が病気や冠婚葬祭、旅行などで一時的に介護が困難になった際に、短期間の入所サービスを行い日常生活の支援を行います。

イ. 通所サービス

通所リハビリテーション及び介護予防通所リハビリテーション

：通所による機能の回復訓練や、食事、入浴介助などのサービスを行います。

(2) 定 員

入 所 100床 (短期入所及び介護予防短期入所を含む)

通所リハビリ 30人 (介護予防対象者を含む)

(3) 利用対象者

ア. 長期入所サービスは、介護保険の第一号被保険者及び第二号被保険者で要介護状態と認定された者

イ. 介護予防を含む短期入所・通所サービスは、上記の者と要支援状態と認定された者

(4) ケアプラン

個々の利用者ごとに問題点や課題を把握し、ADLの向上を目標とし個々のケアプランをたて、日課予定表に基づき実行します。また入(通)所者が快適に療養生活を過ごせるよう年間レクリエーション・作業計画に基づき季節に合わせた行事やレクリエーションを行います。

(5) 利用料

区 分	入 所 者			通 所 者	
日用品費	2 0 0 円			1 5 2 円	
教養娯楽費	1 0 0 円			1 0 0 円	
おむつ代				実 費	
食 費	第 1 段階	3 0 0 円		7 3 0 円（昼代＋おやつ）	
	第 2 段階	3 9 0 円			
	第 3 段階①	6 5 0 円			
	第 3 段階②	1, 3 6 0 円			
	第 4 段階	1, 8 5 0 円			
居住費 （滞在費）		従来型個室	多床室	特別室料（利用時のみ）	
	第 1 段階	5 5 0 円	0 円	個室	市内居住者 1, 5 7 0 円
	第 2 段階	5 5 0 円	4 3 0 円		市外居住者 3, 1 4 0 円
	第 3 段階①/②	1, 3 7 0 円	4 3 0 円	2 床 室	市内居住者 5 2 0 円
	第 4 段階	1, 6 4 0 円	4 5 0 円		市外居住者 1, 0 4 0 円

令和7年度施設状況報告

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
長期入所	入所者数	10	8	10	6	14	12	13	8	16	10	12	18	137
	退所者数	6	13	6	13	11	11	12	5	17	14	8	18	134
	月末入所者数	96	93	95	88	91	94	94	100	95	92	96	96	1,130
	入所者延人数	2,826	2,957	2,936	2,852	2,862	2,883	3,006	2,917	2,931	2,989	2,651	2,983	34,793
短期入所	利用者数	12	13	6	8	11	9	12	14	11	6	7	9	118
	利用者延人数	51	58	50	25	52	49	49	50	59	25	42	87	597

※利用者延人数は宿泊1人1日を1人として計算。

※戸田市立介護老人保健施設（入所）定員100名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通所 リハビリ	新規登録者数	1	2	0	3	0	3	1	0	0	0	3	1	14
	登録抹消者数	3	1	0	0	3	1	1	1	0	5	0	1	16
	利用者実日数	26	27	25	27	26	26	27	25	27	24	24	26	310
	利用者延人数	286	314	296	312	304	308	316	290	321	290	276	312	3,625
訪問 リハビリ	新規登録者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	登録抹消者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者実日数	8	8	9	8	9	9	9	8	8	7	8	9	100
	利用者延人数	8	8	9	8	9	9	9	8	8	10	12	11	109

※通所リハビリ 定員30名

戸田市立介護老人保健施設 入所者 市内/市外別内訳	市内住所者	53 人	※令和8年3月末現在
	市外住所者	43 人	
戸田市立介護老人保健施設 通所者 市内/市外別内訳	市内住所者	36 人	※令和8年3月末現在
	市外住所者	6 人	

(1) 入所・短期入所サービス

ア. 入所者の年齢別階層

年齢（歳）		～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～	計
性別	男性	4	4	0	7	7	8	10	6	46
	女性	1	0	1	5	9	16	12	6	50
合計		5	4	1	12	16	24	22	12	96

イ. 入・退所の利用状況

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
長期入所	①入所者数	10	8	10	6	14	12	13	8	16	10	12	18	137
	退所者数	6	13	6	13	11	11	12	5	17	14	8	18	134
	延入所者数	2,826	2,957	2,936	2,852	2,862	2,883	3,006	2,917	2,931	2,989	2,651	2,983	34,793
	平均入所者数	94.2	95.4	97.9	92.0	92.3	96.1	97.0	97.2	94.5	96.4	94.7	96.2	95.3
短期入所	②要介護者数	12	13	6	8	11	9	12	14	11	6	7	9	118
	③要支援者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者数	14	11	8	7	11	7	13	11	15	5	6	9	117
	延入所者数	51	58	50	25	52	49	49	50	59	25	42	87	597
	平均入所者数	1.7	1.9	1.7	0.8	1.7	1.6	1.6	1.7	1.9	0.8	1.5	2.8	1.6
合計	入所者 (①+②+③)	22	21	16	14	25	21	25	22	27	16	19	27	255
	延入所者	2,877	3,015	2,986	2,877	2,914	2,932	3,055	2,967	2,990	3,014	2,693	3,070	35,390
	稼働率(%)	95.9	97.3	99.5	92.8	94.0	97.7	98.5	98.9	96.5	97.2	96.2	99.0	97.0

ウ. 入退所者の入所前及び退所先別人数

入所前 所 在	入所 区分	入所数	退所数	退所先			
				家庭	医療機関	福祉・老人保健施設	死亡
家 庭	長 期	13	19	7	3	9	0
	短 期	106	105	103	0	2	0
医療機関	長 期	114	107	14	52	35	6
	短 期	11	5	1	0	4	0
社会福祉施設 老人保健施設	長 期	4	10	0	3	7	0
	短 期	8	3	1	1	1	0
合 計	長 期	131	136	21	58	51	6
	短 期	125	113	105	1	7	0
	合 計	256	249	126	59	58	6

エ. 退所者の在所期間

		15日未満	15日～ 1ヵ月未満	1ヵ月～ 3ヵ月未満	3ヵ月～ 6ヵ月未満	6ヵ月～ 1年未満	1年以上	計
性別	男性	6	5	17	16	8	5	57
	女性	5	3	25	20	14	9	76
合計		11	8	42	36	22	14	133

オ. 退所者の平均在所日数

区分	平均在所日数
長期入所者	216 日
短期入所者	8 日

カ. 入所者の市内外別の利用状況

市内外別	人数(人)	割合(%)
市内居住者	53	55.2
市外居住者	43	44.8
合計	96	

キ. 入所者の要介護度

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	6	8	10	15	6	45
女性	0	0	3	11	13	15	9	51
合計	0	0	9	19	23	30	15	96
割合	0	0	9.4	19.8	24.0	31.3	15.6	100

ク. リハビリテーション実施人数(入所者)

入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個別訓練(加算対象)	852	811	642	651	646	655	790	654	684	755	700	911	8,751
個別訓練(その他)	877	961	952	1,019	918	956	956	870	947	930	885	946	11,217
個別訓練(ショート)	62	51	50	25	50	48	52	51	55	25	38	99	606
運動療法(マット体操)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,791	1,823	1,644	1,695	1,614	1,659	1,798	1,575	1,686	1,710	1,623	1,956	20,574

サ. 施設行事 2025年度

時 期	行事タイトル	
4月6日	花見	天候不良のため、午前にお花見を実施。桜餅を楽しむ。
5月18日	運動会	玉入れ大会等を行う。
6月8日	ケーキバイキング会	3種のケーキより選んで食べる。クイズ大会。
7月27日	ギターと共に季節の歌を楽しみましょう	スタッフのギター生演奏を楽しむ。
8月24日	納涼会	手作りの魚釣り大会を行う。
9月14日	敬老会	長寿者の表彰。お祝い、記念品贈呈。
10月12日	秋祭り	ビンゴ大会・カラオケ。
11月16日	芋煮会	モグラたたき大会。スイートポテトを食べる。
12月14日	クリスマス会	クリスマス会、合唱。ケーキを食べる。
1月3日	初詣・カラオケ大会	絵馬作製。鳥居お参り。おせちを楽しむ。
2月8日	節分豆まき	おやつレク実施。
3月20日	春のお花見	春のおやつ提供。懐メロBGM。
		※毎月、誕生日会を実施（プレゼント誕生日カード等）

シ. ボランティア等受入状況

活動名	内 容
傾聴ボランティア	話を聞く。月1回（約60分）
お話レストラン	手遊び、絵本読み聞かせ、紙芝居等。月1回（約30分）

(2) 通所リハビリテーションサービス

ア. 通所登録者数及び年齢別階層

年齢（歳）		～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～	計	平均年齢
性別	男性	4	1	3	4	10	7	2	2	33	79
	女性	0	1	1	0	4	5	7	1	19	86
合計		4	2	4	4	14	12	9	3	52	82

イ. 通所者の利用状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施日数		26	27	25	27	26	26	27	25	27	24	24	26	310
通所者数 (延べ数)	要介護	272	298	281	298	289	295	303	271	302	274	259	296	3,438
	要支援	14	16	15	14	15	13	13	19	19	16	17	16	187
	計	286	314	296	312	304	308	316	290	321	290	276	312	3,625
1日平均通所者数		11	11.6	11.8	11.6	11.7	11.8	11.7	11.6	11.9	12.1	11.5	12	11.7
送迎	バス・ワゴン	267	294	276	294	280	283	290	265	297	269	245	280	3,340
	家族	19	20	20	18	24	25	26	25	24	21	31	32	285
入浴	特別浴室	175	183	173	187	171	181	187	61	185	170	161	191	2,025

ウ. 通所者の要介護度数

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	2	4	14	5	7	2	35
女性	1	0	8	6	4	2	0	21
合計	2	2	12	20	9	9	2	56
割合	3.6	3.6	21.4	35.7	16.1	16.1	3.6	100

エ. リハビリテーション実施人数（通所者用）

通 所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個別訓練(加算対象)	8	6	21	22	12	16	26	28	17	0	23	32	211
個別訓練(その他)	276	308	275	290	292	286	286	260	300	289	251	278	3,391
個別訓練(ショート)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	284	314	296	312	304	302	312	288	317	289	274	310	3,602

付録

戸田市介護老人保健施設（指定管理）

1. 建設の経過

平成元年 3月末	戸田市医療福祉環境調査報告書検討委員会より「老人保健施設建設」の答申あり
〃 6月より	戸田市土地開発公社へ老人保健施設用地買収を依頼
平成 3年2～3月	地質調査(ボーリング)実施
平成 4年10月	戸田市土地開発公社により老人保健施設用地買収を完了
〃 10月 9日	新築設計依頼
平成 5年 3月30日	建築確認申請
〃 3月31日	新築設計完了
〃 6月25日	建築確認許可
〃 9月10日	起工
平成 6年12月 1日	竣工
平成 7年 4月20日	開設（入所者定員 60人）
平成26年 8月18日	増築棟着工
平成27年 9月18日	増築棟竣工
平成27年10月 1日	改修工事着工
平成28年 3月15日	改修工事竣工
平成28年 7月 1日	増床（入所者定員 80人）
平成28年10月 1日	増床（入所者定員 100人）
平成30年 4月 1日	指定管理者制度導入

2. 建物の概要

構 造	鉄筋コンクリート造 4階建
建築面積	2, 157. 46㎡
延床面積	6, 592. 74㎡
敷地面積	2, 572. 16㎡

3. 指定管理者

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬 5850番地
医療法人 健秀会 理事長 荒船 丈一

4. 指定期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間

5. 事業内容

（1） サービスの内容

介護老人保健施設では、要介護状態あるいは要支援状態と認定された者の家庭復帰を目標に、医学的管理における看護や機能回復訓練などの医療ケアを行うとともに、食事、入浴などの日常生活上のサービスを提供します。又、介護方法の相談や指導を行い、家族介護の支援も行います。